保証書

保 証 書（持込修理）

本書は、本書記載内容（下記規定）で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番	SCN-20RD
S/No.	

＊お買い上[illegible]年月[illegible]の記[illegible]がない[illegible]合、無[illegible]修理規定外とな[illegible]ます。

お[illegible]年月[illegible]	保証期間	[illegible]対象部分 [illegible]器本体（[illegible]蔵バッ[illegible]リー等消耗部品は除く）
[illegible] 月 日		お[illegible]上げの[illegible]から [illegible]年

お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL.(　　　)
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

無効

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ナビゲーション機能付レーダー探知機　SCN-20RD　取扱説明書

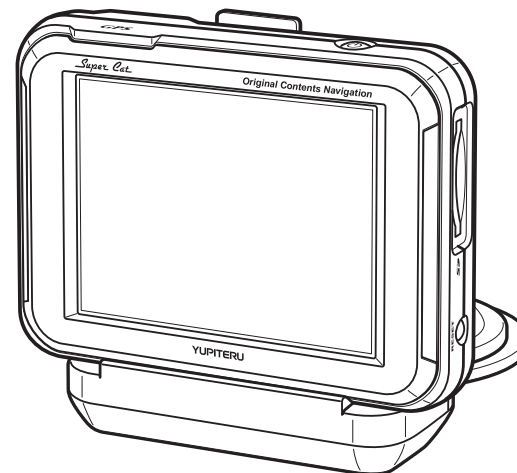
6SS1078-C

ナビゲーション機能付レーダー探知機

SCN-20RD

取扱説明書

このたびは、スーパーキャットのナビゲーション機能付レーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、ナビゲーションで目的地までのルート案内をするとともに、スピード取締り機の存在を前もってお知らせすることができる受信機です。

12V車専用

⚠注意　この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

本機を使用中のスピード違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。

本機を使ってみよう

ルート探索とルート案内について

●ルート探索

本機は、目的地と出発地、ルートのパターン（推奨、有料優先、一般優先）を設定すると、そのルートを自動的に探索します。

●ルート案内

目的地までの道順などを、音声と矢印表示で案内することです。この取扱説明書では音声による案内のことを「音声案内」、矢印などの表示を「表示案内」としています。

アフターサービスについて

ユピテルサービス窓口一覧

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間　10：00 〜 18：00　（年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　**TEL.（0564）45-5599**

取扱方法、修理依頼に関するお問い合わせ

受付時間　9：00 〜 17：30　月曜日〜金曜日

（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

地　区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部　TEL. (011)618-7071 〒060-0008　北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部　TEL. (022)284-2501 〒984-0015　宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部　TEL. (03)3769-2525 〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部　TEL. (052)769-1601 〒465-0092　愛知県名古屋市名東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部　TEL. (06)6386-2555 〒564-0051　大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部　TEL. (082)230-1711 〒731-0135　広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22 長束ビル102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部　TEL. (092)552-5351 〒815-0032　福岡県福岡市南区塩原3-2-19

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

スピード
出し過ぎよ。
○○○に
着いた〜
さあ、
いっぱい遊ぼう!
〜目的地
周辺です……
おっとっ、
ガソリンが
なくなっちゃう。
近くにないか
探してみましょう。
周辺検索ね。
さあ帰ろうか。
おうちはお気に入りに
登録してあるからね。

目次

はじめに

基本の操作とルート設定

ターゲット識別と設定

● ナビゲーションの設定

目　次

環境設定

その他

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告： この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意： 「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

	この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意

●安全上お守りいただきたいこと

⚠警 告

- 運転に際しては必ず現場の交通規制標識／掲示等に従ってください。交通事故やけがの原因となります。
- 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。
- 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- 高温の場所や、直射日光の当たる場所に、本機を長期間放置しないでください。内蔵バッテリーなどの過熱等により、火災の原因となります。
- 煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐにシガープラグを抜いて、修理をご依頼ください。
- 歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。
- 取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。
- 本機の電源はDC12V（マイナスアース）車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。
- シガーライターソケットに異物がないことを確認してからシガープラグを接続してください。火災や過熱の原因となります。
- シガープラグコードおよび、オプションの電源直結コードにはヒューズが入っています。指定のヒューズ以外使用しないでください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
- 運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ上やエアバッグの妨げとなる場所に取り付けたり配線しないでください。交通事故やけがの原因となります。また、エアーバッグが正常に作動しません。

⚠警 告

- 医用電気機器の近くでは使用しないでください。埋め込み型心臓ペースメーカや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- 本機を、船舶・航空機などの主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差がでたり、電池が切れると作動(地図表示)もできませんので事故の原因となります。
- 走行前にしっかり固定されていることを確認してください。交通事故やけがの原因となります。
- 本機の分解や改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障の原因となります。また誤作動、不具合が発生した場合、当社は一切の責任を負いません。走行中に落下などで、運転の支障となり、交通事故やけがの原因となります。

●内蔵バッテリーについて

⚠警 告

- 火の中に入れたり、加熱しないでください。熱で破損し、けがの原因となります。
- 確実に取り付けを行ってください。端子の接触不良を起こし、過熱の原因となります。
- 内蔵バッテリーが液漏れ、過熱している時は使用しないでください。そのまま使用しますと、火災ややけどの原因となります。
- 内蔵バッテリーの液が、目に入った場合や皮膚に付いたときは、きれいに洗い流し医師に相談してください。

安全上のご注意

⚠注 意

本機は精密機械です。静電気/電気的ノイズなどでデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

SDカードの挿入部や、USB端子ジャックに異物が入ると、故障の原因となることがありますので入れないでください。

本体・SDカード・クレードル・レーダー／無線ユニットなどを雨水に濡らさないでください。本機は、防滴対応品ではありません。

電源コードやケーブル線を引っ張ったり、傷をつけないでください。コードが傷んだ場合は交換してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

温度の低い場所で使用する際は結露に十分注意してください。感電の原因となります。

ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

本体、クレードル、取付スタンドに必要以上に力を加えないでください。破損や故障の原因となります。

強い衝撃を与えないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

車内に放置しないでください。変形や故障の原因になります。

●表示画面(タッチパネル)について

⚠警 告

画面のタッチは指で軽く触れてください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

画面の反応がない時は、一度指を離してから再度タッチしてください。

画面を強く押したり、先の鋭い物で押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

画面を見やすい角度に調整してご使用ください。液晶パネル(タッチパネル)は斜めの方向から見ると、画面が白く見えたり、黒っぽく見えたりします。また太陽の光や明るい光があたると、画面が見えにくくなります。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析などすることはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 一部の車種に採用されている金属コーティングの断熱ガラスのなかには、電波の透過率が低いため衛星からの電波を受信しにくく、GPS測位ができない場合や取締りレーダー波の探知距離が短くなることがあります。
- 本機の使用中のスピード違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、メモリー(SDカード)に残っている場合があります。他人に譲渡または、処分等される際はプライバシー保護のため、個人情報の取扱い管理(消去)は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機の特長

☆ コンパクトなボディで手軽に使えるナビゲーション機能と、豊富なGPSターゲットデータ、並びにレーダー／無線受信機能により、**ドライブを強力にサポートするナビゲーション機能付レーダー探知機モデル**にしました。

☆ **ityクラブ**に入会していただくと、**GPSターゲットデータを更新**することができます。

☆ **駐車禁止最重点エリア・路線、重点エリア・路線をすべて地図上に表示**します。また、駐車場の位置も表示されます。

☆ **高速道路(有料道路)において、画面上に制限速度と車輛の速度を表示します。**制限速度＋10km/hを超えたときに、**速度超過の警告を出す**こともできます。このときの音声フレーズは、お好みにより選択することができます。

☆ ナビゲーション画面だけでなく、**GPSターゲットを複数同時に表示できる近未来的なレーダースコープ**で見ることができます。

☆ 普通の案内音声はもちろん、**メカ的な音声で情報をお知らせ**することもできます。(ナレーション・鈴木麻里子)

☆ 電源ON時、案内開始時、案内終了時の**音声フレーズをユーザーのお好みで選択**できます。(ナレーション・鈴木麻里子)

☆ **シガープラグコード**は、**クレードルに接続するタイプ**で、**本体の取り外しがワンタッチ**でできます。

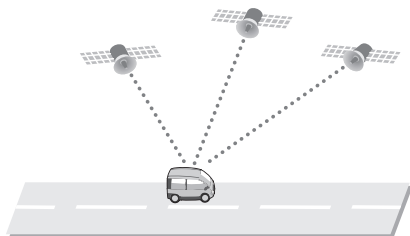
☆ ダッシュボードへの取り付けは吸着盤。**取り付け位置の変更が簡単**にできます。

ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報などを地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルートを案内するものです。

誤差と修正方法について

自車位置がずれている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。

誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内など、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨などの悪天候の場合
- 携帯電話中継局など大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

テレビによるGPS測位障害について

車載テレビなどをUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS電波受信が終わるまで、約10秒から約3分かかりますが、はじめての受信や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

各部の名称と働き

本　体

GPSアンテナ
GPS衛星からの電波を受信します。

表示画面
タッチパネルで操作を行います。

電源ボタン
電源の ON/OFF できます。
(☛ 26 ページ)

SDカード挿入部
付属のSDメモリーが挿入されていないと、本機は動作しません。（☛ 17ページ）

リセットボタン
動作が極端に遅くなったときや停止してしまったときに、本機のシステムをリセットできます。(☛ 26 ページ)

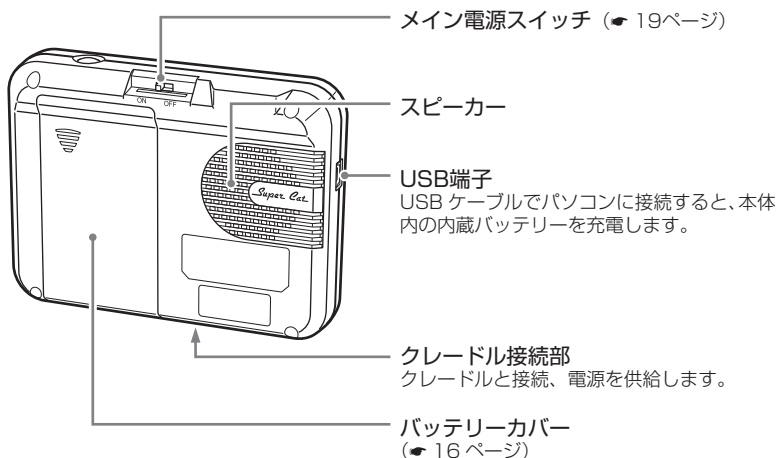
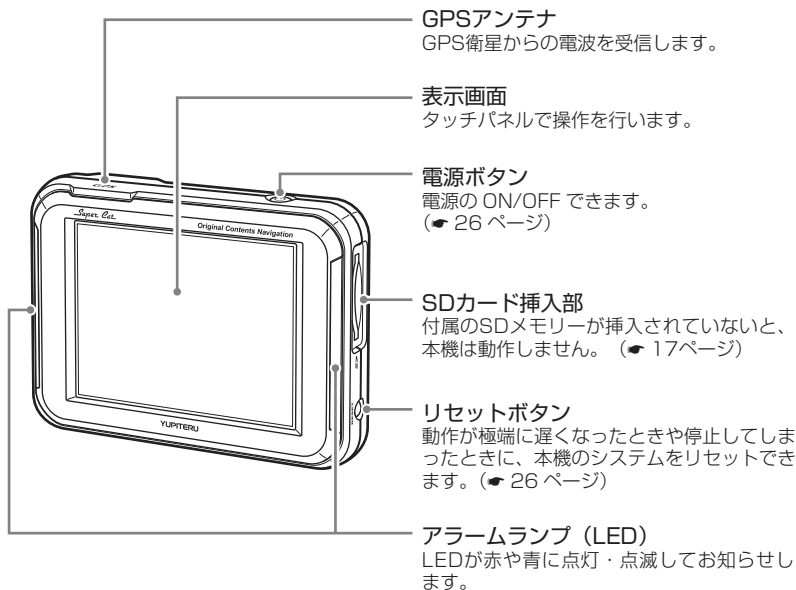
アラームランプ（LED）
LEDが赤や青に点灯・点滅してお知らせします。

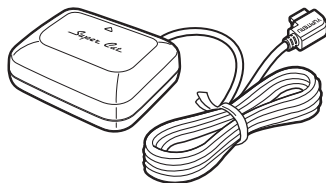
メイン電源スイッチ（☛ 19ページ）

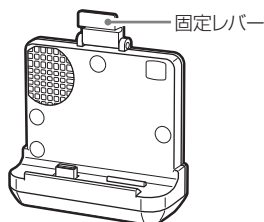
スピーカー

USB端子
USB ケーブルでパソコンに接続すると、本体内の内蔵バッテリーを充電します。

クレードル接続部
クレードルと接続、電源を供給します。

バッテリーカバー
(☛ 16 ページ)

レーダー/無線ユニット

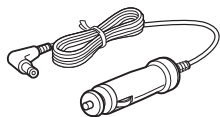
本体に接続して、レーダー波や無線電波を受信します。

付属品

●クレードル……1

●取付スタンド……1

●SDカード(2GB)(本機専用)……1

●粘着マット/取付補助板/両面シール……各1

※取付面の材質により使い分けてください。

●シガープラグコード(約2m)……1

内部にヒューズ(2A)が入っています。

●本体内蔵用バッテリー……1

●取扱説明書/保証書(本書)……1

●サービスご利用ガイド……1

オプション

●電源直結コードOP-21　¥1,575

内蔵バッテリーの取り付け

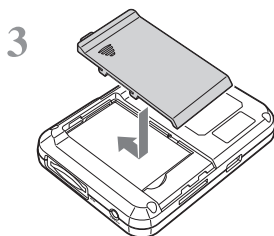
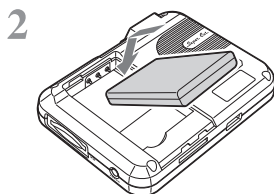
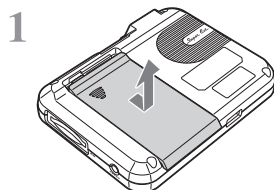
本体の裏のバッテリーカバーを外し、内蔵バッテリーの金属部が本体の電極に合うように入れます。

1

2

3

重要

- 内蔵バッテリーは必ず取り付けてください。
- 本機を廃棄する場合は、内蔵のバッテリーはリサイクル協力店へお持ちください。

SDカードの入れかた

⚠注 意

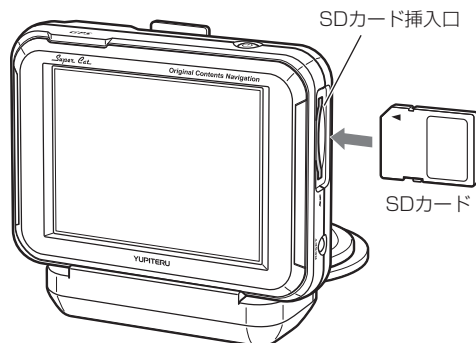
- SDカードの出し入れは、必ずメイン電源をOFFにした状態で行ってください。電源が入っていると、本機やSDカードが壊れることがあります。
- SDカードは一方向にしか入りません。表示画面を正面に見て、SDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

1 **本体裏側のメイン電源スイッチがOFFであることを確かめる**

2 **SDカード挿入部に、SDカードを『カチッ』と音がするまで押し込む**

下図の向きに合わせて入れてください。

メモ

- SDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

SDカードの取り扱いについて

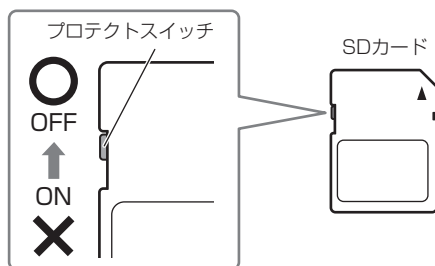
SDカードには、ナビゲーションの地図データ等が保存されています。

重 要

- 本体にSDカードが挿入されていないときには、本機が作動しません。
- SDカードをパソコンなどでフォーマットしないでください。フォーマットすると、データが削除され、本機が使用できなくなります。
- SDカード内のデータを絶対に削除しないでください。
- SDカードは本機専用でお使いください。他の機器で使用したり、他のSDカードを使用しないでください。

つづく

●プロテクトスイッチについて

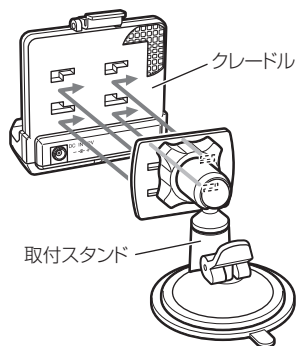
SDカードには、プロテクト(書き込み禁止)機能がついています。
使用時には、プロテクトスイッチをOFFにしてください。

＊SDロゴは登録商標です。
＊SD™はSDアソシエーションの登録商標です。

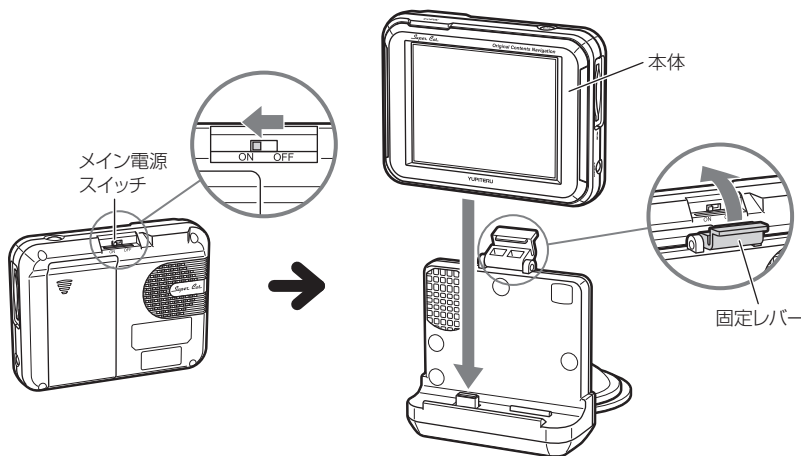
誤ってデータを削除した場合は、販売店やお近くの営業所までご相談ください。

車への取り付けかた

クレードルを取り付ける

1 クレードルをしっかり取り付ける

クレードルに取付スタンドを差し込み、矢印の方向にスライドします。

2 メイン電源スイッチをONにして、本体をクレードルにセットし、固定レバーでしっかり固定する

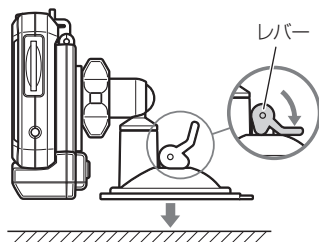
本体をクレードルの接続端子に入れ、固定レバーを『カチッ』と鳴るまで、起こして固定します。ワンタッチで脱着できます。

つづく

車への取り付けかた

3 取り付け場所に置き、レバーを倒す

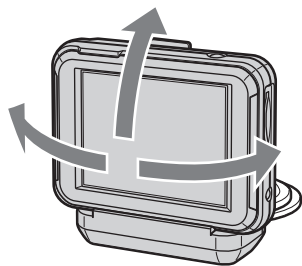
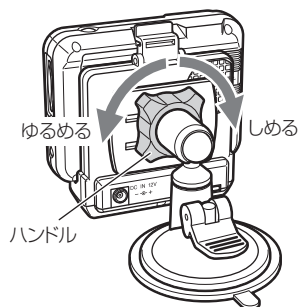
吸着面の中央部に空気が入らないように押さえながら、レバーを倒してください。

レバー

- 取り付けにくい表面の場合は、粘着マット(取付補助板、両面シール)で取り付けてください。
- 取付補助板を使用する場合は、粘着マットを使用せず、取付補助板に直接吸着させてください。
- 吸着面は、経年変化で吸着が弱くなることがあります。
- あらかじめ両面シールを貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しはシールの接着力を弱めます。
- 取付部の材質により、変色や変形することがあります。

取り付け場所

- GPS衛星からの電波を受信しやすい場所に取付てください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属などの障害物がない場所に取付てください。

4 画面の角度を調整する

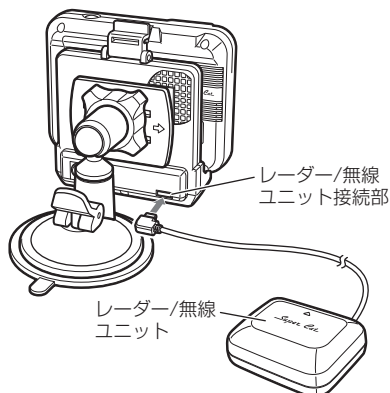
取付スタンドのハンドルをゆるめて、見やすい角度に調節し、ハンドルをしめます。

⚠ 警告

運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグに支障となる場所には取り付けないでください。

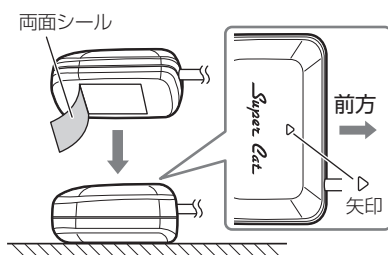
レーダー／無線ユニットを取り付ける

●ダッシュボードに取り付ける

1 レーダー／無線ユニットを接続する

レーダー／無線ユニットの接続ケーブルのコネクタを、クレードル背面の接続部に差し込みます。

2 レーダー／無線ユニットを取り付ける

レーダー／無線ユニット底面から両面シールの紙をはがし、道路に対して水平に、また矢印(△)が進行方向(前方)を向く場所に貼り付けます。

メモ

- エアバッグ上やエアバッグの妨げとなる場所に取り付けたり、配線しないでください。
- レーダー／無線ユニット部の上や前に、他の機器のアンテナや金属などの障害物がこないような場所に取り付けてください。
- あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、シールの接着力を弱めます。
- 取付部の材質により変色や変形することがあります。

電源と充電について

クレードルで使用する

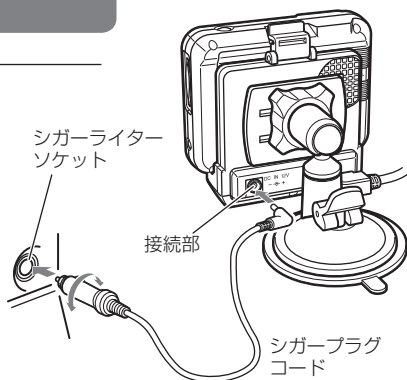
1　付属のシガープラグコードを、クレードルの接続部と車のシガーライターソケットに差し込む

シガーライターソケット
接続部
シガープラグコード

重要

レーダー／無線ユニットの接続ケーブルを接続した後で、シガープラグコードを接続してください。

メモ

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(2A)の新しいヒューズと交換してください。
- 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、オプションの電源直結コードを使用してください。

2　車輌のキーを回して、電源(ACC)を供給すると、車輌のキーに連動して自動で電源が入ります。
また、電源(ACC)の供給が切れると、５秒後に本体電源が切れます。

内蔵バッテリーを充電する

本機を作動させた(電源ボタンのランプが点灯している)時のみ、内蔵バッテリーに充電を行います。(過充電防止回路付)

1　クレードルからの充電は、約４時間で満充電になります。

2　パソコンからの充電は、約12時間で満充電になります。

- USB端子にUSBケーブル(市販品)でパソコンに接続し、パソコンの電源を入れてください。
- USBケーブルは市販品(USB2.0ケーブルAコネクタオスーミニBコネクタオス)をご使用ください。

※パソコン本体のUSB端子に直接接続してください。USBのハブなどを経由して接続した場合、容量不足で、作動や充電ができないことがあります。

本体のみで使用する

本機をクレードルからはずして、本体のみで使用もできます。

- アンテナ／無線ユニットをはずしたときには、レーダー波や各無線を受信できませんが、GPSターゲットデータは、作動します。

本体をクレードルから外して使用しているときには、次のように内蔵バッテリーの電源状態が表示されます。

状 態	満充電 ◀━━▶ 要充電
表 示	

- 電池残量が少なくなると、画面に「バッテリ残量がありません」と表示されます。

  要充電表示のときは、クレードルやパソコンのUSBにセットして充電してください。

バッテリーが満充電の状態で約2.5時間使用できます。
付属のバッテリーには寿命があります、充電が十分できなくなったら新しいものと交換してください。
部品については、お買い上げの販売店、または最寄の弊社営業所にご相談ください。

歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

基本の操作と
ルート設定

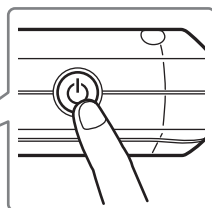
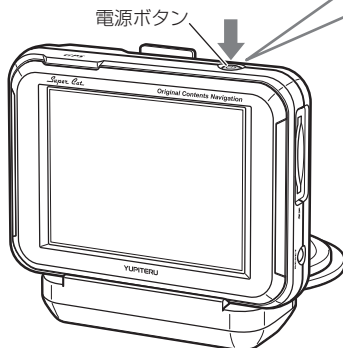
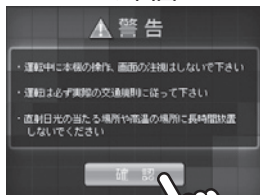
電源を入れる・リセット

電源を入れる

1 **電源ボタンでONする**

オープニング画面が表示されたら、内容をご理解のうえ[確認]にタッチしてください。

オープニング画面

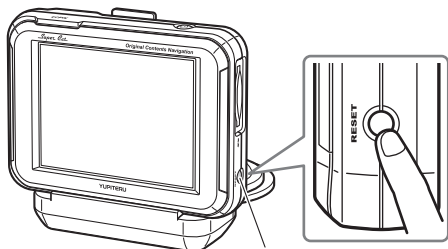
警告
・運転中に本機の操作、画面の注視はしないで下さい
・運転は必ず実際の交通規則に従って下さい
・直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください
確認

[確認]をタッチすると作動します。

車輌のキーを回して、電源(ACC)を供給すると車輌のキーと連動して自動で本体電源が入ります。また電源(ACC)の供給が止まると、5秒後に本体の電源がOFFになります。

電源を切るときは、電源ボタンを長押ししてください。

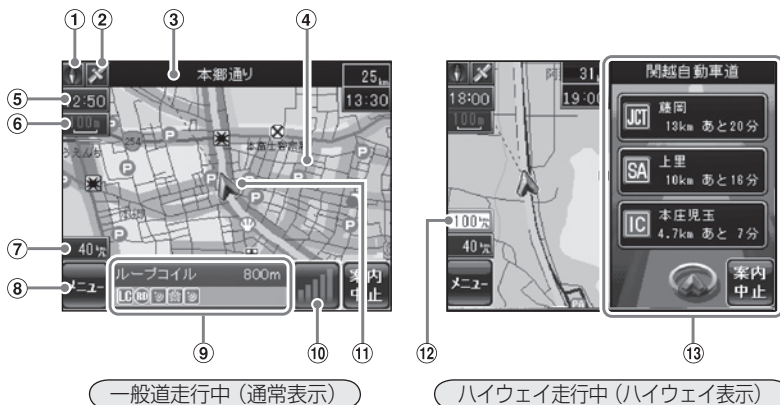
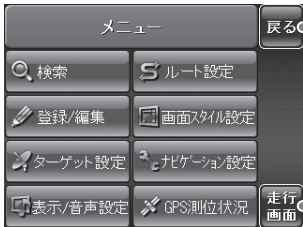
リセットボタンについて

作動しなくなったり、誤動作をおこしたときに、本機のシステムをリセットします。
電源を入れたまま押してください。

SDカードのデータは消えません。

- お買い上げ後、初めてご使用になるときや、長期間電源を入れなかったときは、GPS測位するのに時間がかかりますので、現在地の地図は誤差が大きい状態で表示されることがあります。
- 電源を入れた際、「SDカードを挿入してください」と画面に表示されたときには、SDカードが未挿入か、または正しく挿入されていません。SDカードを入れ直してください。

ナビゲーション画面

ナビゲーション画面について

地図の凡例・地図上の表示(ランドマーク)については「地図凡例」(☛P.127)をご覧ください。

※昼と夜とで、画面の表示色を変えることができます。

No.	表示名	**表示の意味**(画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	方位表示	赤の矢印が北方向を指します。
②	GPS受信表示	GPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。受信できないときは衛星表示が暗い表示に変わります。
③	道路名・交差点名表示	現在地の道路名や交差点名を表示します。(☛P.100)
④	駐禁監視エリア・路線、駐車場表示	地図上に駐車禁止監視エリア・路線を100m、200mスケールの場合に表示します。(☛P.102)
⑤	現在時刻	GPS衛星から送られる時刻を表示します。
⑥	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。(☛P.31)
⑦	自車速度	移動速度を表示します。

つづく

ナビゲーション画面

No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
⑧	[メニュー]ボタン	タッチすると、各種設定メニューが表示されます。 前の画面に戻ります。 設定されている、画面スタイルを表示します。 [検索]（☛P.36） [ルート設定]（☛P.32） [登録/編集]（☛P.48） [画面スタイル設定]（☛91） [ターゲット設定]（☛P.53） [ナビゲーション設定]（☛P.97） [表示/音声設定]（☛P.111） [GPS測位状況]（☛P.121）
⑨	警報・警告・告知表示	取締りや検問エリアなどをお知らせします。（☛P.54）
⑩	レーダー波受信レベル	通常レーダー波、ステルス波の受信状況を表示します。 インテリジェント・キャンセル機能の動作を表示します。（☛P.85）
⑪	自車位置	で現在の位置を地図表示に表示します。GPS測位できないと、で表示されます。
⑫	制限速度 （ハイウェイ表示のみ）	走行している高速道路の制限速度を表示します。制限速度を10km/hオーバーしたときには、速度超過を警告します。（☛P.120） ※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。実際の制限速度は、事故や天候などで異なる場合があります。道路上に表示されている制限速度で走行してください。
⑬	ハイウェイ表示	高速道路（有料道路）のインターチェンジやサービスエリア、ジャンクションなど、走行している道路の情報を表示します。（☛P.101、107）

●地図上に表示されるアイコンおよび警報・警告・告知表示に表示するアイコン

アイコン	内　容
LC（赤）	ループコイル
LH（赤）	LHシステム
H（赤）	新Hシステム
R（赤）	レーダー式オービス
（赤）	取締エリア
（赤）	検問エリア
N（赤）	Nシステム
（黄）	交通監視システム
（黄）	事故多発エリア
（黄）	交差点監視ポイント
（黄）	信号無視抑止システム
（緑）	ハイウェイラジオ受信エリア
G（赤）	目的地（ルート設定時）
S（緑）	出発地（ルート設定時）

アイコン	内　容
RD（赤）	レーダー波
ST（赤）	ステルス波
RD（緑）	インテリジェント・キャンセル
（赤）	無線／警報
（緑）	無線／告知
（緑）	警察署
（緑）	道の駅
SA（緑）	サービスエリア
PA（緑）	パーキングエリア
（緑）	ハイウェイオアシス
	パトカー

ナビゲーション画面を操作するには

本機の操作部は、タッチパネルです。画面に指で軽く触れて操作します。

⚠ 警 告

運転者は、走行中に本機の操作を行わないでください。

例 ≫≫ 地図スケールを変えるときには

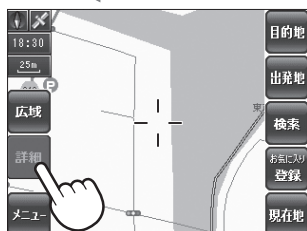
1 ナビゲーション画面にタッチする（タッチする場所は画面の地図表示部です）

画面の左側に［広域］［詳細］が表示されます。

画面中央に ╌╎╌ マークが表示されます。

2 地図をスクロールして、スケールを変えたい場所に-¦-マークを合わせる

3 [詳細]にタッチする

地図スケールが縮小され、[広域]にタッチすると地図スケールが拡大されます。

地図スケールは、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、8kmの8段階に切り替わります。
（100m、200mスケールでは、駐車禁止監視エリア・路線が地図上に表示されます。表示は設定でON/OFFすることができます。）

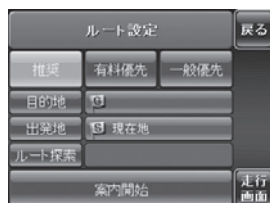
- 現在地に戻るときは、[現在地]をタッチしてください。
- ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

ルート設定と操作の流れ

ルート設定の操作手順

ルートの設定は以下の手順で行います。

1　はじめに目的地を設定する(☛P.36)

- 目的地だけを設定してルート探索をすると、出発地は現在地からとなります。

2　必要なときは出発地を設定する(☛P.37)

- 設定方法は、目的地の設定と同じです。

3　[推奨] [有料優先] [一般優先] から、ルート探索のパターンを選択する(☛P.38)

- 目的地まで、どのような道を走行するかを選択します。

4　[案内開始] を選択してルートを設定する(☛P.38)

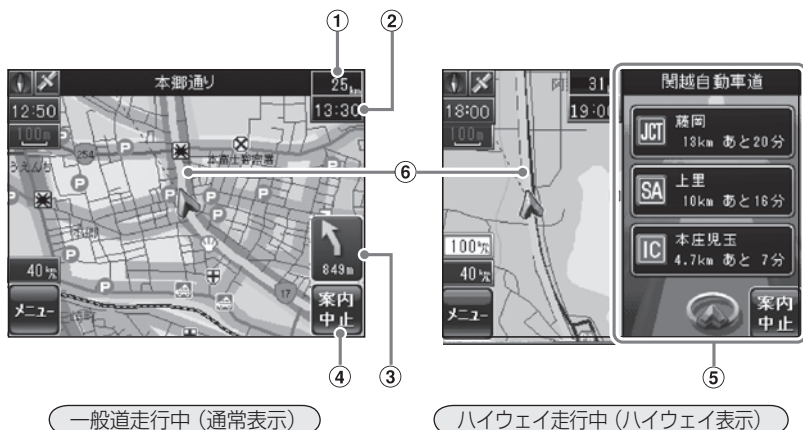
- ルート探索が終わると、地図に設定したコースが表示され、ルート案内が始まります。
- 音声でわかりやすく案内します。(ON/OFFもできます)(☛P.103)

自宅など、よく利用する目的地は、お気に入り登録に登録する(☛P.48)

- 検索した場所をナビゲーションに100件まで登録できます。

ルート案内中のナビゲーション画面について

地図の凡例・地図上の表示(ランドマーク)については「地図凡例」(☛P.127)をご覧ください。

一般道走行中（通常表示）　　ハイウェイ走行中（ハイウェイ表示）

- 高速道路(有料道路)走行中は2画面となり、通常のナビゲーション画面を左側に、高速道路(有料道路)の情報を右側に表示します。(☛P.99)
- ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。
- 高速道路では、制限速度を10km/hオーバーしたときには、速度超過を警告します。(☛P.120)

No.	表示名	表示の意味
①	目的地距離	目的地までの距離を表示します。
②	目的地到着予想時刻	到着予想時刻を表示します。(☛P.105)
③	交差点方向案内表示	次に右左折する交差点までの距離(矢印の下に表示)と、交差点で曲がる方向を表示します。(☛P.106) 左折表示／直進表示／右折表示
④	「案内中止」ボタン	タッチすると、ルート案内を中止して現在地のナビゲーション画面に戻ります。

ルート案内中のナビゲーション画面について

No.	表示名	表示の意味
⑤	ハイウェイ表示	インターチェンジやサービスエリア、ジャンクションなどの情報と、進行方向を表示します。（☛P.101、107）
⑥	ルート案内道路	• 緑色の太線は、一般道・高速道で表示します。 • 水色の太線は、道路情報（一方通行など）がなく、音声案内ができない道路で表示します。交通規制標識には十分注意してください。 • 水色の細線は、出発地点や目的地点から道路までを表示します。 • 紫色の点線は、自車と目的地点を直線距離で表示します。

● **走行中、ルートから外れてしまったときには（オートリルートについて）**

オートリルートするように設定すると、走行中にルートから約100m以上はなれてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探索しなおします。（☛P.104）

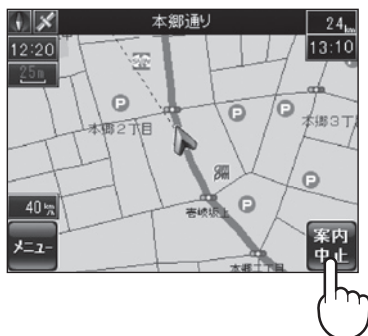
ジャンクション3D表示

高速道路（有料道路）のときには、3D（立体）表示します。（☛P.107）

●3D高速道路入口案内

●ジャンクション3Dガイド

ルート案内を途中で中止したり、目的地の変更で消去するときは

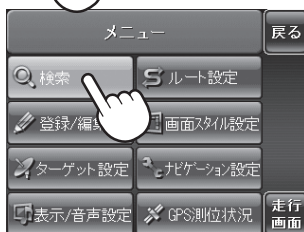
ルート案内画面で、[案内中止]にタッチします。

- 目的地を設定していても、新たな目的地を設定すると、新しい目的地が目的地となります。

目的地・出発地を検索する

住所で目的地を検索してルート探索をする

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 [検索]にタッチする

検索画面が表示されます。

3 [住所検索]にタッチする

住所検索画面が表示されます。

- 地名が50音順に分類されてリスト表示されます。

4 地名が含まれる最初の文字にタッチする

左側の[あ]～[わ]で探している都道府県の最初の文字にタッチしてください。

都道府県名がリスト表示されます。

5 [▲][▼]でリストをスクロールして、[都道府県名]にタッチする

6 手順4～5と同様に、都道府県名以降の住所を順に選びタッチする

目的地付近の地図が表示されます。

- 地域によっては、番地を指定することはできません。

7 地図をスクロールして、地図上のカーソルを目的地の場所に合わせてから、[目的地]にタッチする

ルート設定画面に G と目的地が表示されます。

- 出発地を設定するときは、手順3～7と同様に操作して設定すると、ルート設定画面に S と出発地が表示されます。

基本の操作とルート設定

目的地・出発地を検索する

8 [ルート探索]のパターンを選択してタッチする

[推奨]	目的地が出発地から遠い場合には有料道を通るルートを、近い場合は一般道のみを通るルートを探索します。
[有料優先]	有料道を通るルートを探索します。 ※有料道を使用しないルートを探索する場合もあります。
[一般優先]	なるべく一般道を通るルートを探索します。 ※一般道を使用しないルートを探索する場合もあります。

9 [案内開始]にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、ルート案内が始まります。

- 「ルート検索中…」の表示が消えるまで、しばらくお待ちください。
- ルート探索に失敗した場合は、メッセージの画面にタッチして、目的地の検索からやり直してください。

ルート探索すると、自動的にルートを設定しますが、曜日・時刻などによる規制には対応しておりません。
また、冬期などの、通行止めにも一部対応しておりません。
運転するときは、必ず実際の交通標識に従ってください。

ナビゲーション画面からルート探索をする

1 ナビゲーション画面で、スクロールして画面上の-¦-マークを目的地に合わせる

- 地図のスクロール(☛P.31)
- [広域][詳細](☛P.31)

2 [目的地]にタッチする

- 目的地の施設などが見つからないときは、[検索][周辺検索]をタッチして、周辺の施設を検索することができます。(☛P.42)
- [お気に入り登録]をタッチすると、この地点を登録することができます。(☛P.48)

3 [ルート探索]のパターンを選択してタッチする

[推奨]	目的地が出発地から遠い場合には有料道を通るルートを、近い場合は一般道のみを通るルートを探索します。
[有料優先]	有料道を通るルートを探索します。 ※有料道を使用しないルートを探索する場合もあります。
[一般優先]	なるべく一般道を通るルートを探索します。 ※一般道を使用しないルートを探索する場合もあります。

4 [案内開始]にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、ルート案内が始まります。

施設を検索する

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 [検索]にタッチする

検索画面が表示されます。

3 [施設検索]にタッチする

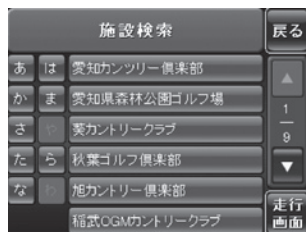
施設検索画面が表示されます。

4 施設のカテゴリーにタッチする

カテゴリーがさらに、別れる場合があります。同様にタッチしてください。
施設名がリスト表示されます。

5 施設内容にタッチする

左側の[あ]～[わ]で探している都道府県の最初の文字にタッチしてください。
都道府県名リストを表示します。

施設名がリスト表示されます。

[▲][▼]でリストをスクロールして、[施設名]にタッチする

目的の施設を中心とする地図が表示されます。

- 該当する施設が見つからない場合は、「該当データは見つかりませんでした」と表示されます。他の検索方法で探してください。
- 複数の施設が表示される場合もあります。
- 検索する場所は、データ(施設・電話番号・郵便番号)によっては表示される目的地が、実際の目的地と離れている場合があります。

周辺の施設を検索する

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

メニュー画面が表示されます。

2 **[検索]にタッチする**

検索画面が表示されます。

3 **[周辺検索]にタッチする**

周辺検索画面が表示されます。

4 **施設のカテゴリーにタッチする**

カテゴリーがさらに、別れる場合があります。同様にタッチしてください。

5 **[▲][▼]でリストをスクロールして、[施設名]にタッチする**

目的の施設を中心とする地図が表示されます。

- 該当する施設が見つからない場合は、「該当データは見つかりませんでした」と表示されます。他の検索方法で探してください。
- 場所によっては、実際の施設と離れている場合があります。

電話番号から目的地を検索する

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 [検索]にタッチする

検索画面が表示されます。

3 [電話番号検索]にタッチする

電話番号検索画面が表示されます。

4 [1]〜[9]、[0]にタッチする

数字キーにタッチするたびにカーソルが移動して、電話番号が左から順に入力されます。

- 間違えたときは、[修正]にタッチして、入力しなおしてください。

5 [決定]にタッチする

該当する施設が表示されます。

- 該当する施設が見つからない場合は、「該当データは見つかりませんでした」と表示されます。他の検索方法で探してください。
- 複数の施設が表示される場合もあります。

6 該当する施設にタッチする

目的の施設を中心とする地図が表示されます。

- 場所によっては、指定した地区の代表地点を表示したり、実際の施設と離れている場合があります。

郵便番号から目的地を検索する

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

メニュー画面が表示されます。

2 **[検索]にタッチする**

検索画面が表示されます。

3 **[郵便番号検索]にタッチする**

郵便番号検索画面が表示されます。

4 **[1]～[9]、[0]にタッチする**

数字キーにタッチするたびにカーソルが移動して、郵便番号が左から順に入力されます。

- 間違えたときは、[修正]にタッチして、入力しなおしてください。

5 **[決定]にタッチする**

該当する住所が表示されます。

- 該当する住所が見つからない場合は、「該当データは見つかりませんでした」と表示されます。他の検索方法で探してください。

6 該当する住所にタッチする

目的の住所を中心とする地図が表示されます。

- 場所によっては、指定した地区の代表地点を表示したり、実際の施設と離れている場合があります。

お気に入りに登録されている地点を検索する

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

メニュー画面が表示されます。

2 **[検索]にタッチする**

検索画面が表示されます。

3 **[お気に入り検索]にタッチする**

お気に入り検索画面が表示されます。

4 **[▲][▼]でリストをスクロールして、登録名称にタッチする**

登録名称地点を中心とする付近の地図が表示されます。

お気に入りの場所を登録する

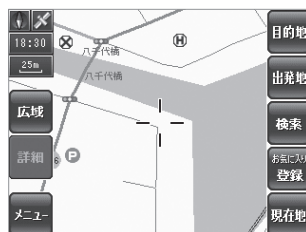
お気に入り登録は、自宅など、よく目的地に設定する場所を100件まで登録しておくことができます。登録数が100件を超えると、「登録件数オーバーです削除後登録してください」と表示されますので、不要な登録地点を削除してから登録しなおしてください。

⚠ 警 告

運転者は、走行中に登録操作を行わないでください。

例 ≫≫ 自宅を登録してみましょう。

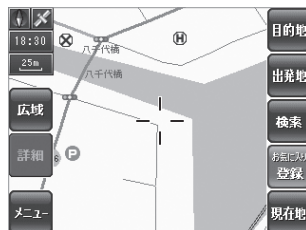
1 検索等で自宅付近をナビゲーション画面で表示させる

- 地図のスクロール(☛P.31)
- 「広域」「詳細」(☛P.31)
- [住所検索](☛P.36)
- [施設検索](☛P.40)
- [周辺検索](☛P.42)
- [電話番号検索](☛P.43)
- [郵便番号検索](☛P.45)
- [お気に入り検索](☛P.47)

2 地図をスクロールして、画面上の-¦-マークを自宅に合わせる

- 地図のスクロール(☛P.31)

3 [お気に入り登録]にタッチする

お気に入り登録画面が表示されます。

- お気に入り登録画面は、ナビゲーション画面から[メニュー][登録/編集][お気に入り登録]をタッチしても登録することができます。

4 [▲][▼]でリストをスクロールして、登録名称にタッチする

登録できる名称がリストで表示されます。
登録できる名称は以下のとおりです。

表示順序	登録名称
1	自宅
2	実家
3	会社
4	友達の家
5	先輩の家
6	後輩の家
7	彼氏・彼女の家
8	公共施設

表示順序	登録名称
9	学校
10	駅
11	宿泊施設
12	温泉
13	コンビニ
14	レストラン・食堂
15	スーパー・百貨店
16	カー用品

表示順序	登録名称
17	ホームセンター
18	レジャー
19	アミューズメント
20	公園
21	遊園地
22	ゴルフ場
23	スタジアム
24	その他

- 登録される名称は変更できません。
- 「登録に失敗しました」とメッセージが表示されたときは、メッセージをタッチして、一つ前の画面からやり直してください。

5 [決定]にタッチする

登録確認画面が表示されます。

6 [はい]にタッチする

お気に入り登録を削除する

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

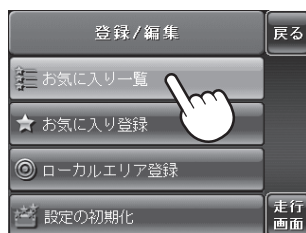
メニュー画面が表示されます。

2 [登録/編集]にタッチする

登録/編集画面が表示されます

3 [お気に入り一覧]にタッチする

お気に入りの場所が一覧表示されます。

- お気に入り登録(☛P.48)
- ローカルエリア登録(☛P.73)

4 削除したい場所にタッチする

選択した場所の名称が表示された編集画面が表示されます。

5 [削除]にタッチする

削除確認画面が表示されます。

- 名称を変更したい場合は、変更したい名称にタッチします。決定ボタンを押すと、編集確認画面が表示され、[はい]にタッチすると変更します。

6 [はい]にタッチする

登録が削除され、お気に入り一覧画面に戻ります。

ターゲット識別と設定

本機は、GPSターゲット、レーダー波ターゲット、
無線ターゲットをそれぞれ識別します。

GPSターゲット識別

GPSターゲット識別について

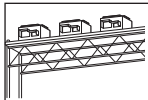
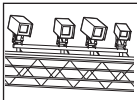
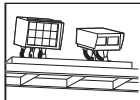
GPSシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式オービス、そしてLHシステムも、警報表示と音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。
また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問などがよく行われたエリアなど、ターゲットを識別してお知らせします。**(GPS24識別警報)**

本機に登録されているGPSターゲットに近づくと、ターゲットの種類を識別し、地図上にアイコンで表示します。同時に画面下へ表示(警報･警告･告知)と、本体のアラームランプ(LED)、チャイム音と音声でお知らせします。

情報表示（警報・警告・告知）

●GPSターゲットの警報・警告・告知一覧

No.	ターゲット名	情報表示色	アイコン表示	警報・告知音声(例)	参照ページ
①	ループコイル	赤（警報）	LC	『ループコイルです』	☛P.56
②	LHシステム		LH	『LHシステムです』	☛P.56
③	新Hシステム		H	『Hシステムです』	☛P.56
④	レーダー式オービス		R	『レーダーです』	☛P.56
⑤	Nシステム		N	『Nシステムです』	☛P.57
⑥	トンネル出口			『トンネル出口付近…です』	

No.	ターゲット名	情報表示色	アイコン表示	警報・告知音声(例)	参照ページ
⑦	取締エリア	赤(警報)		『取締りエリアです』	☛P.57
⑧	検問エリア			『検問エリアです』	☛P.57
⑨	交通監視システム	黄(警告)		『交通監視システムです』	☛P.58
⑩	交差点監視			『交差点監視エリアです』	☛P.58
⑪	信号無視抑止			『信号無視抑止システムです』	☛P.58
⑫	事故多発エリア			『事故多発エリアです』	☛P.58
⑬	警察署	緑(告知)		『警察署です』	☛P.58
⑭	道の駅			『道の駅です』	☛P.58
⑮	サービスエリア			『サービスエリアです』	☛P.58
⑯	パーキングエリア			『パーキングエリアです』	☛P.59
⑰	HWオアシス(ハイウェイオアシス)			『ハイウェイオアシスです』	☛P.59
⑱	HWラジオ(ハイウェイラジオ)			『ハイウェイラジオエリアです』	☛P.59
⑲	駐禁最重点エリア	ピンク		ナビゲーション画面の、地図スケール100m・200mで表示します。表示は任意で設定できます。	☛P.102
⑳	駐禁最重点路線	濃いピンク			
㉑	駐禁重点エリア	薄いピンク			
㉒	駐禁重点路線	濃いイエロー			
㉓	有料駐車場		P	駐車場を地図上に表示します。	
㉔	高速道路制限速度			高速道走行時に制限速度を表示します。	☛P.108

GPSターゲット識別

GPSターゲットの種類

GPSターゲットの内容は、以下のとおりです。それぞれのGPSターゲットについて情報表示[表示]、音声[音声]、アラームランプ[LED]の設定ができます。

→GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする(☛P.75)

GPSターゲット	取締りの内容
レーダー式オービス **新Hシステム式オービス**	**1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）** 取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。 同じ電波を用いる自動取締り機ですが、種類の異なる電波(周波数は同一)を使用しているのが新Hシステムです。 • ターゲットの手前約1km/500m/通過を警報します。(高速道では2kmが追加されます) • 警報ポイントが約1km以内のときは、『1km先に』または『この先に』とアナウンスし、約500m以内のときは、距離に応じて『500m先に/300m/200m/100m/すぐ先に』のいずれかでお知らせします。 • 警報中は、赤のアラームランプでお知らせします。
ループコイル式オービス **LHシステム式オービス**	**2. 距離と時間で算出する方法（ループコイル式・LHシステム・光電管）** 一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。 ※ この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。 • ターゲットの手前約1km/500m/通過を警報します。(高速道では2kmが追加されます) • 警報ポイントが約1km以内のときは、『1km先に』または『この先に』とアナウンスし、約500m以内のときは、距離に応じて『500m先に/300m/200m/100m/すぐ先に』のいずれかでお知らせします。 • 警報中は、赤のアラームランプでお知らせします。

GPSターゲット	取締りの内容
Nシステム	「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。 ●旧型　●現行型　●最新型 Nシステムは約300m手前で情報表示、音声、赤のアラームランプでお知らせします。
通過告知	オービスの撮影ポイントの通過をお知らせします。 ※ 撮影想定ポイントの通過を告知するため、オービスの直下ではなく、通過前にお知らせします。
取締エリア	過去に取締りがよく行われたエリアがあらかじめメモリーされています。そのエリアの手前約1km／500mで警報します。（高速道では2kmが追加されます） ※ 取締エリアは、過去のデータに基づいてメモリーされていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。 • 警報中は、赤のアラームランプでお知らせします。
検問エリア	過去に検問がよく行われたエリアがあらかじめメモリーされています。そのエリアの手前約1km／500mで警報します。（高速道では2kmが追加されます） ※ 検問エリアは、過去のデータに基づいてメモリーされていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。 • 警報中は、赤のアラームランプでお知らせします。

GPSターゲット識別

GPSターゲット	取締りの内容
交通監視システム	交通監視システムとは、「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。 交通監視システムは約300m手前で、表示・音声・赤のアラームランプでお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。 • 交通監視システムは一般道にのみ設置されています。
交差点監視	交差点で検問が行われたことのあるポイントです。 交差点監視は約300m手前で、表示・音声・赤のアラームランプでお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。
信号無視抑止	信号無視抑止システムは信号無視車輌をカメラで撮影するシステムで、スピード取締りの実績はありません。 信号無視抑止は約300m手前で、表示·音声·赤のアラームランプでお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。 現在、信号無視抑止は一般道にのみ設置されています。
事故多発エリア	過去に事故が多発しているエリアです。 事故多発エリアは約300m手前で、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。
警察署	警察署は約500m手前で、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。
道の駅	全国の道の駅があらかじめ登録されています。 道の駅は約1km/500mで、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。
サービスエリア	全国のサービスエリアがあらかじめ登録されています。 サービスエリアは約2km(高速道)/1km/500mで、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。

GPSターゲット	取締りの内容
パーキングエリア	全国の高速道パーキングエリアがあらかじめ登録されています。 パーキングエリアは約2km(高速道)/1km/500mで、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。
ハイウェイオアシス（HWオアシス）	全国の高速道ハイウェイオアシスがあらかじめ登録されています。 HWオアシスは約2km(高速道)/1km/500mで、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。
ハイウェイラジオ（HWラジオ）	全国のハイウェイラジオ受信エリアがあらかじめ登録されています。 HWラジオは受信エリアの手前約100mで、表示や音声でお知らせします。 • 未登録の場合は、お知らせできません。

★ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 周囲の状況などにより、通常のレーダー波を受信した場合でも、ステルス波の識別警報することがあります。

レーダー波ターゲット識別

レーダー波ターゲットの受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信でき、また新Hシステムなどの受信には有効となりますが、取締りレーダー波と同じほかの電波も受信してしまいます。
走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

選択項目	受信感度
シティ	シティモード
ハイウェイ	ハイウェイモード(エクストラモード)
スーパーエクストラ	スーパーエクストラモード(SE)
AAC/ASS	AAC(不要警報カット)／ ASS(最適感度選択)
AAC/SE	AAC(不要警報カット)／ スーパーエクストラモード(SE)

●レーダー波の受信感度

受信感度		走行環境や条件
低い	シティモード	市街地
↓	ハイウェイモード(エクストラモード)	郊外や高速道路
高い	スーパーエクストラモード	高速道路

「AAC/ASS」モードについて

GPSによる速度検出機能により、AAC(不要警報カット)やASS(最適感度選択)の機能が働きます。

★AAC(不要警報カット)

●走行速度が時速30km未満の場合は…
取締りレーダー波を受信しても、警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドア等の電波を受信しても、誤警報することはありません。

• GPSの電波が受信できない状態では、AAC(不要警報カット)は働きません。

★ASS(最適感度選択)

●走行速度が時速30km以上の場合は…
走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

• GPSの電波が受信できない状態では、ASS(最適感度選択)は働きません。

走行速度	受信感度
30km〜	シティモード
40km〜	ハイウェイモード(エクストラモード)
80km〜	スーパーエクストラモード

「AAC/ASS」モードにすると低速走行/停車中の不要な警報を抑え、さらにASS(最適感度選択)が働いて走行速度に応じて受信感度が自動的に変化します。

時速		30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中		走行中	
警報状態	警報しない	警報する			
受信感度モード		シティモード	ハイウェイモード		スーパーエクストラモード

無線ターゲット識別

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド識別をプラスし、17バンド受信ができます。

GPS ＋ Xバンド / Kバンド ＋ 無線14バンド ＝ 17 BAND

無線14バンド識別機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド識別機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、画面下の情報表示、アラームランプ(LED)、チャイム音と音声でお知らせします。**(無線14バンド)**

●無線ターゲットの警報・警告・告知一覧

No.	ターゲット名	情報表示色	警報・告知音声(例)	参照ページ
①	カーロケ無線 • 遠近識別 • 並走追尾 • すれ違い • 圏内・圏外	赤 (警報)	『カーロケ遠方受信です』 『カーロケ近接受信です』 『カーロケ圏外です』	☛P.64
②	取締無線		『取締り無線です』	☛P.65
③	デジタル無線		『デジタル無線です』	☛P.65
④	ヘリテレ無線	緑 (告知)	『ヘリテレ無線です』	☛P.65
⑤	特小無線		『特小無線です』	☛P.65
⑥	警察電話		『警察電話です』	☛P.65

No.	ターゲット名	情報 表示色	警報・告知音声(例)	参照 ページ
⑦	警察活動無線	緑 (告知)	『警察活動無線です』	☛P.65
⑧	署活系無線		『署活系無線です』	☛P.65
⑨	消防無線		『消防無線です』	☛P.66
⑩	消防ヘリテレ無線		『消防ヘリテレ無線です』	☛P.66
⑪	レッカー無線		『レッカー無線です』	☛P.66
⑫	救急無線		『救急無線です』	☛P.66
⑬	JH無線		『JH無線です』	☛P.66
⑭	警備無線		『警備無線です』	☛P.66

無線ターゲット識別

無線ターゲット警報の種類

無線ターゲット警報の内容は、以下のとおりです。それぞれの無線ターゲット警報について情報表示[表示]、音声[音声]、アラームランプ[LED]の設定ができます。

→無線ターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする(☛P.86)

無線ターゲット警報	取締りの内容
カーロケ無線	カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。 カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度･経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。 事前に察知することにより、緊急車輌の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。 • カーロケーターシステムは、まだ導入されていない地域やシステムが変更になった地域もあり、すべての移動局に搭載されているとは限りません。また搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。 • 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。 • 警報中は、青のアラームランプでお知らせします。

無線ターゲット警報	取締りの内容
取締無線	スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を利用した無線で連絡が行われることがあります。 350.1MHz取締無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。 ※ 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を利用した無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。 • 警報中は、青のアラームランプでお知らせします。
デジタル無線	デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、159〜160MHz帯の周波数を受信することで移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車輌の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。 • 警報中は、青のアラームランプでお知らせします。
ヘリテレ無線	「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用されているのがヘリテレ無線です。 • ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。
取締特小無線	スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を利用したアナログ方式の無線で連絡が行われることが一般的ですが、特定小電力無線を使用する場合があります。 • 取締り現場の連絡用として使用されていない場合もありますので、ご了承ください。
W・I・D・E/警察電話	移動警察電話（移動警電）ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。
警察活動無線	主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。
署活系無線	パトロール中の警察官が、警察本部や他の警察官との連絡用として使用されているのが署活系無線です。

無線ターゲット識別

無線ターゲット警報	取締りの内容
消防無線	消防車が、消火活動時や活動後に、消防署に帰るまでに連絡用として使用されているのが消防無線です。 あらかじめ受信察知することにより、消防車の通行の妨げにならないようにするためのものです。
消防ヘリテレ無線	ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使用されているのが消防ヘリテレ無線です。 • 消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。
レッカー無線	主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警告をすることがあります。
新救急無線	救急車と消防本部の連絡用として使用されている無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。 あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。
JH無線	JH(日本道路公団)の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報等でパトロール車輌と本部との連絡に使用されている無線です。
警備無線	警備会社が連絡用に使用している無線です。

ベスト・パートナー6識別[特許出願中]

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状況からシミュレーションし、快適ドライブのベスト・パートナーとして、安全走行のためのタイムリーなアドバイスを表示画面と音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。[特許出願中]

●ベストパートナー6識別を利用するには、次の設定を行ってください。

1 「取締無線」「カーロケ無線」「デジタル無線」の設定をすべて「ON」にする

- いずれかの無線がOFFの場合は、一部のベスト・パートナー機能が働きません。

★種々の無線を受信すると・・・

1 並走追尾注意

緊急車輌などが並走または近くにいる可能性が高い時

2 すれ違い注意

近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高い時

3 取締注意

比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高い時

4 検問注意

比較的近くで検問などが行われている可能性が高い時

無線ターゲット警報	取締りの内容
取締注意	取締注意を受信した際の情報表示、音声、アラームランプ(LED)設定をON/OFFできます。 • 警報中は、青のアラームランプ(LED)でお知らせします。
検問注意	検問注意を受信した際の情報表示、音声、アラームランプ(LED)設定をON/OFFできます。 • 警報中は、青のアラームランプ(LED)でお知らせします。

5 カーロケ遠近識別

6 カーロケ圏内・圏外識別

407.7MHz帯の電波を受信したとき、その発信元が遠方のときは、『カーロケ遠方受信です』と画面下への警報表示と音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。**[カーロケ遠方受信]**
また、発信元が近接しているときは、『カーロケ近接受信です』と画面下の警報表示と音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。**[カーロケ近接受信]**
このように、発信元の遠近を自動識別してお知らせします。**[カーロケ遠近識別]**
さらに、[カーロケ近接受信]後の電波の受信状況により、発信元が圏外になったと思われる場合は、『カーロケ圏外です』と画面下の警報表示と音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。**[圏外通知][特許 第3780262号]**

カーロケ遠近識別＋圏外通知により、より快適で安心な運転をアシストします。

取締りのミニ知識

スピード違反の取締りかた

大きく分けて、３つの方法があります。

1. **レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）**
   取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。

現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。

2. **距離と時間で算出する方法（ループコイル式･LHシステム･光電管）**
   一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。
   ※ この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS 測位機能により、警報することができます。

3. **追走して測定する方法（追尾方式）**
   指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。また、カーロケーターシステム搭載車の場合は、カーロケ帯受信機能により、警報することができます。

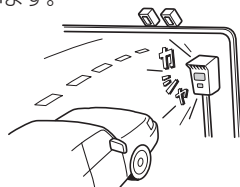
取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

●定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。

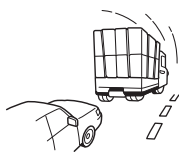
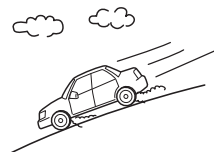
●自動速度取締り機（オービスⅢ）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。

●移動式

速測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

- 前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

［前に走行中の車がある場合］　［コーナー］　［下り坂］

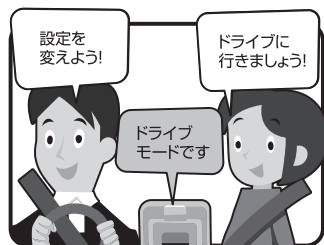
- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

ローカルモード、ドライブモードの設定

本機の警報・警告・告知機能は、次の３つのモードが選択できます。

ローカルエリア登録(☛P.73)をしていただいたうえで、使用時に最適なモード「オート」、「ローカル」、「ドライブ」を選択してご使用ください。

「オート」	ローカルモードとドライブモードを自動で切り換えるモードです。
「ローカル」	ふだんの生活圏(ローカルエリア)内でのご使用を想定し、必要最低限の警報・警告・告知をONに設定しています。
「ドライブ」	ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合などを想定して警報・警告・告知をONに設定しています。

※ お買い求め時の設定とご使用になる環境が合わない場合は、それぞれのターゲットの設定をカスタマイズしてお使いください。

ローカルモード、ドライブモードの設定

モードを選択するには

お買い上げ時には、「オート」に設定されています。

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

メニュー画面が表示されます。

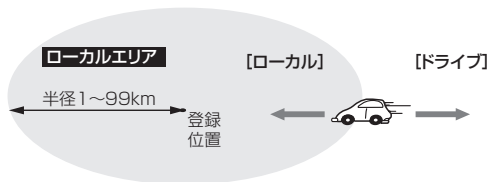
2 **[ターゲット設定]にタッチする**

ターゲット設定画面が表示されます。

3 **[オート][ローカル][ドライブ]から、設定するモードにタッチする**

ローカルエリア登録

ふだんの生活圏(ローカルエリア)を設定します。起点とする場所と、行動する半径を設定します。この設定では、設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。

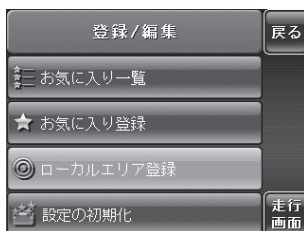
登録設定を始める前に、本機がGPS測位をしていることを確認してください。GPS測位ができないと登録できません。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 [登録/編集]にタッチする

登録/編集画面が表示されます。

3 [ローカルエリア登録]にタッチする

• お気に入り登録(☛P.48)
• お気に入り一覧(☛P.50)

4 [1]～[9]、[0]にタッチする

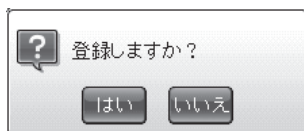
数字キーにタッチするとカーソルが移動して、ローカルエリアの半径が入力されます。

- 半径は1～99kmの間を1km単位で設定することができます。
- 間違えたときは、[修正]にタッチして入力しなおしてください。
- 「登録に失敗しました」や「0kmは設定できません」と表示されたときには、メッセージにタッチして、一つ前の画面からやりなおしてください。

5 [決定]にタッチする

[はい][いいえ]を選択してください。

6 [はい]にタッチする

登録位置を中心として、入力した半径の範囲がローカルエリアとして設定されます。

7 [走行画面]にタッチする

GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする

お好みや使用環境により、それぞれの設定をカスタマイズしてください。

GPSターゲットの警報・警告・告知を設定する

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

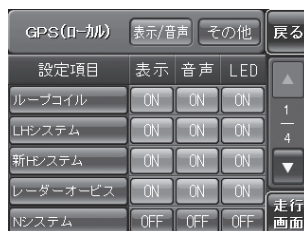
2 **メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする**

ターゲット設定画面が表示されます。

3 **[GPS]にタッチする**

（設定を変更するモードを「ローカル設定」または「ドライブ設定」から選択してください。）

「ローカル設定」、「ドライブ設定」（☛P.72）

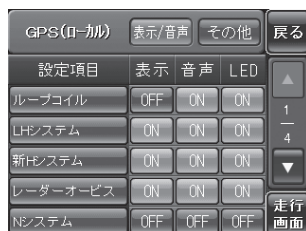
4 **[▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、設定を変更するGPSターゲットを表示させる**

つづく

5 「表示」「音声」「LED」の設定を変更する

変更したい[ON] [OFF]にタッチしてください。

表示：ナビゲーション画面の下に表示される情報表示をON/OFFできます。

音声：警報・警告・告知の音声をON/OFFできます。

LED：警報・警告・告知のアラームランプ(LED)をON/OFFできます。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

●お買い上げ時のGPSターゲットの警報・警告・告知設定

工場出荷時は、「ローカル」「ドライブ」で次のように設定されています。

ターゲット名	ローカル			ドライブ		
	表示	音声	LED	表示	音声	LED
ループコイル	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LHシステム	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新Hシステム	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダー式オービス	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
通過告知		ON			ON	
取締エリア	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
検問エリア	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
交通監視システム	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
交差点監視	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
信号無視抑止	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
事故多発エリア	OFF	OFF		OFF	OFF	
警察署	OFF	OFF		OFF	OFF	
道の駅	OFF	OFF		OFF	OFF	
サービスエリア	OFF	OFF		OFF	OFF	
パーキングエリア	OFF	OFF		OFF	OFF	
HWオアシス（ハイウェイオアシス）	OFF	OFF		OFF	OFF	
HWラジオ（ハイウェイラジオ）	OFF	OFF		OFF	OFF	

GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする

走行する道路を選択する

GPSターゲットの警報・警報・告知が走行環境に合わせたものになるように設定できます。(工場出荷時はオート)

オート	走行している道路に応じてターゲットをお知らせします。
高速道	高速道のターゲットのみお知らせします。
一般道	一般道のターゲットのみお知らせします。
オール	一般道および高速道の全てのターゲットをお知らせします。

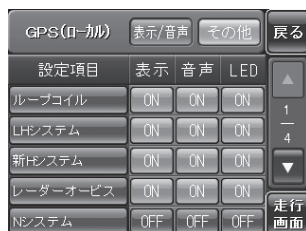
1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

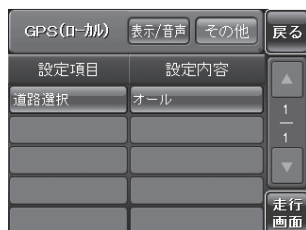
2 **メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする**

ターゲット設定画面が表示されます。

3 **[GPS]にタッチする**

(設定を変更するモードを「ローカル設定」または「ドライブ設定」から選択してください。)

4 [その他]にタッチする

5 [道路選択]にタッチする

道路選択の選択項目「オート」「高速道」「一般道」「オール」が表示されます。

6 設定する項目にタッチする

7 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

レーダー波ターゲットの警報をカスタマイズする

通常レーダー波ターゲットの警報を設定する

通常レーダー波を受信したとき、表示画面、音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。

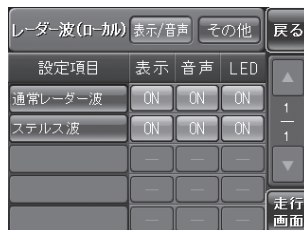
1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

2 **メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする**

ターゲット設定画面が表示されます。

3 **[レーダー波]にタッチする**

(設定を変更するモードを「ローカル設定」または「ドライブ設定」から選択してください。)

4 **通常レーダー波の「表示」「音声」「LED」の設定を変更する**

5 **設定を終えたら、[走行画面]にタッチする**

ステルス波ターゲットの警報を設定する

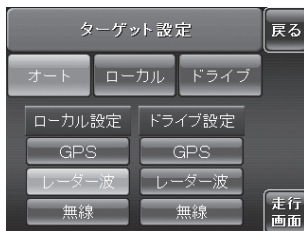
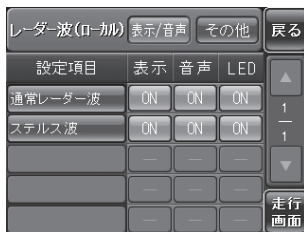
ステルス波を受信したとき、表示画面、音声、アラームランプ(LED)でお知らせします。

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

2 **メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする**

ターゲット設定画面が表示されます。

3 **[レーダー波]にタッチする**

(設定を変更するモードを「ローカル設定」または「ドライブ設定」から選択してください。)

4 **ステルス波の「表示」「音声」「LED」の設定を変更する**

5 **設定を終えたら、[走行画面]にタッチする**

レーダー波ターゲットの警報をカスタマイズする

●お買い上げ時のレーダー波ターゲットの警報・警告・告知設定

工場出荷時は、「ローカル」「ドライブ」で次のように設定されています。

ターゲット名	ローカル			ドライブ		
	表示	音声	LED	表示	音声	LED
通常レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
ステルス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON

受信感度モードを設定する

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

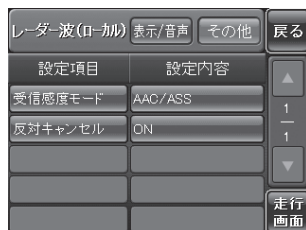
2 メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする

ターゲット設定画面が表示されます。

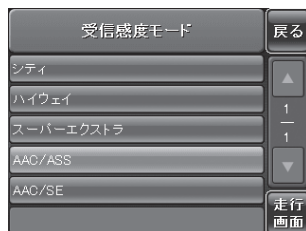
3 [レーダー波]にタッチする

（設定を変更するモードを「ローカル設定」または「ドライブ設定」から選択してください。）

4 [その他] にタッチする

5 [受信感度モード]にタッチする

6 選択する感度にタッチする

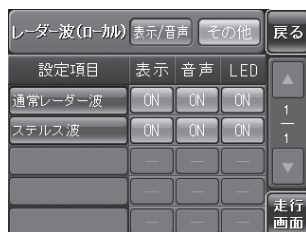
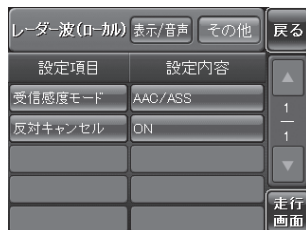
受信感度モードの選択項目「シティ」「ハイウェイ」「スーパーエクストラ」「AAC/ASS」「AAC/SE」が表示されます。
(☛P.60)

(工場出荷時は「AAC/ASS」)

7 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

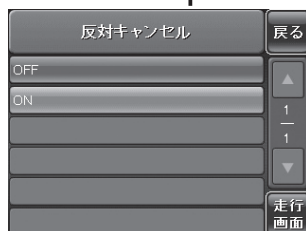
反対車線のオービス・キャンセル機能を設定する

GPSターゲット識別の中で、反対車線にあるレーダーターゲット警報を停止する機能です。

- レーダー式オービスや新Hシステム式オービスが両車線に設置されている場合は、両車線ともレーダーターゲット警報を停止します。

1 レーダー波設定画面で、[その他]にタッチする

2 [反対キャンセル]にタッチする

3 [OFF] [ON] から、選択する設定にタッチする

選択項目「OFF」「ON」が表示されます。

(工場出荷時は「ON」)

4 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

インテリジェント・キャンセル機能について [特許 第3902553号]

インテリジェント・キャンセル機能は、自動ドアなどの「ニセモノ」によるレーダー波警報を排除します。
この機能は「ニセモノ」と思われるエリアを自動登録し、次にその場所を通るときは、「ニセモノ」を受信しても警報を抑えます。
「鳴りすぎ」を減らし、更なる快適ドライブを実現する機能です。

1. 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。（1回目）
2. 取締り波かどうかを識別。
3. 誤警報と思われる場合、誤警報エリアとして自動登録。
4. 同じ地点で同じ電波を受信した場合、警報をキャンセル。（2回目以降）

★インテリジェント・キャンセル(Iキャンセル)中は…

●ナビゲーション画面下のアイコン(レーダー)と受信アイコンは、緑色で表示します。

●レーダースコープでは、レーダー波受信アイコンの中に「Iキャンセル」を表示します。

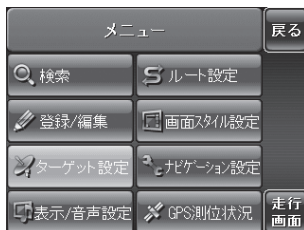
- インテリジェント・キャンセル表示中、受信アイコン表示にタッチすると、自動登録したエリアを解除し警報するようになります。
- レーダー波を受信中、受信アイコンにタッチすると、警報エリアを登録し警報を止めます。
- 電波の状況によっては、誤警報エリアの自動登録や解除ができない場合があります。

無線ターゲットの警報・告知をカスタマイズする

お好みや使用環境により、それぞれの設定をカスタマイズしてください。

無線ターゲット警報・告知を設定する

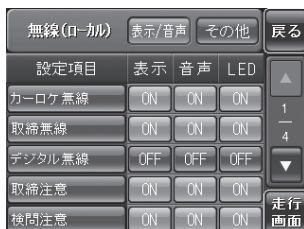
1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

2 **メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする**

ターゲット設定画面が表示されます。

3 **[無線]にタッチする**

（設定を変更するモードを「ローカル設定」または「ドライブ設定」から選択してください。）

無線ターゲット警報設定画面が表示されます。

4 **[▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、設定を変更する無線ターゲットを表示させる**

5 「表示」「音声」「LED」の設定を変更する

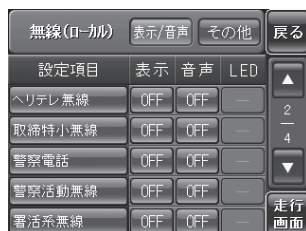
変更したいON/OFFにタッチしてください。

表示： ナビゲーション画面の下に表示される情報表示をON/OFFできます。

音声： 警報・告知の音声をON/OFFできます。

LED： 警報・告知時のアラームランプ(LED)をON/OFFできます。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

メモ

- 受信した交信内容を聞くことはできません。

無線ターゲットの警報・告知をカスタマイズする

●お買い上げ時の無線ターゲットやベスト・パートナーの警報・告知設定

工場出荷時の警報は、「ローカル」「ドライブ」で次のように設定されています。

警報の種類	ローカル			ドライブ		
	表示	音声	LED	表示	音声	LED
カーロケ無線 • 遠近識別 • 並走追尾 • すれ違い • 圏内・圏外	ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線	ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
ヘリテレ無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
取締特小無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
W・I・D・E/警察電話	OFF	OFF		OFF	OFF	
警察活動無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
署活系無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
消防無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
消防ヘリテレ無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
レッカー無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
新救急無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
JH無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
警備無線	OFF	OFF		OFF	OFF	
取締注意	ON	ON	ON	ON	ON	ON
検問注意	ON	ON	ON	ON	ON	ON

※「オート」の設定は変更できません。

※「取締注意」「検問注意」について詳しくは、ベストパートナー6識別警報(☛P.67)をご覧ください。

無線ターゲットの受信感度を設定する

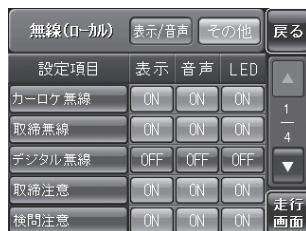
無線ターゲットの受信感度を「Lo」「Hi」の２段階で切り替えることができます。

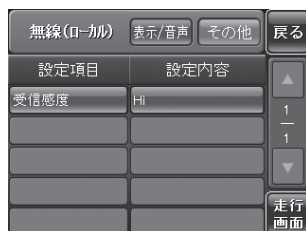
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ターゲット設定]にタッチする

ターゲット設定画面が表示されます。

3 [無線]にタッチする

無線ターゲット警報設定画面が表示されます。

4 [その他]にタッチする

5 [受信感度]にタッチする

6 設定する項目にタッチする

受信感度の選択項目「Lo」「Hi」が表示されます。

（工場出荷時は「Lo」）

7 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

レーダースコープに切り替える

ナビゲーションの他にも、次のような画面スタイルに切り替えてご利用いただけます。

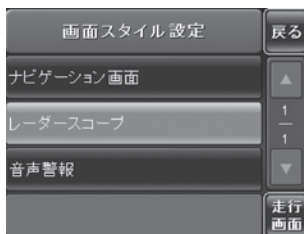
- 警報の情報のみに特化して近未来的なレーダースコープで表示するレーダースコープスタイル。
- 画面表示せず、警報・警告・告知を音声のみでお知らせする音声警報スタイル。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [画面スタイル設定]にタッチする

画面モード設定画面が表示されます。

3 設定する項目にタッチする

[ナビゲーション画面]：ナビゲーション画面で自車位置を表示します。
[レーダースコープ]：レーダースコープで周辺の警報を表示します。
[音声警報]：画面を消して、音声のみで警報を行います。

4 選択した画面モードが表示されます。

レーダースコープに切り替える

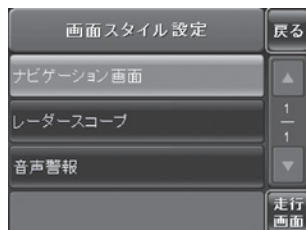
レーダースコープ、音声警報スタイルからナビゲーション画面に戻るには

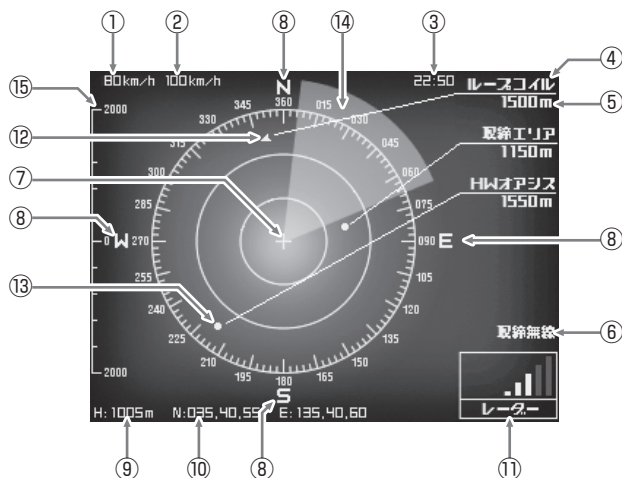
1 画面にタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 [画面スタイル設定]にタッチする

3 [ナビゲーション画面]にタッチする

現在地画面に戻ります。

レーダースコープについて

■日本語表示

一部は英語表示で変わりません。

■英語表示

英語表示はレーダースコープのみです。

レーダースコープに切り替える

●各表示内容

No.	表示名	表示の意味
①	自車速度	速度を表示します。
②	制限速度 （ハイウェイ表示のみ）	高速道走行時に、制限速度を表示します。 高速道路を走行中でないとき、またはGPS 非測位時は“---”表示になります。 ※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。実際の制限速度は、事故や天候などで異なる場合があります。道路上に表示されている制限速度で走行してください。
③	現在時刻	GPS 衛星から送られる時刻を表示します。
④	ターゲットの名称	GPSターゲットの名称を、優先度が高い順に示す。 最大5箇所まで表示。表示しきれない場合は、ターゲットのみ表示します。
⑤	ターゲットまでの距離	自車からターゲットまでの距離を表示します。
⑥	無線ターゲット警報表示	各無線を受信したときに表示します。
⑦	自車位置	スコープを中心に表示します。
⑧	方向表示	ノースアップに設定すると常にNが上になります。 ヘディングアップにすると方向に応じて回転します。
⑨	高度	標高を表示します。GPS非測位のときは“---”表示になります。
⑩	緯度･経度	緯度・経度を表示します。GPS非測位のときは“---”表示になります。
⑪	レーダー波 受信アイコン	レーダー波を受信したレーダーの種類と受信レベルを表示します。インテリジェント･キャンセル表示中、アイコンに触れるとインテリジェント・キャンセルを解除します。
⑫	ターゲット （方向性あり）	オービスなど、方向性のあるGPSターゲットはこのように表示します。GPSターゲットの向きは矢印の方向で示します。
⑬	ターゲット （方向性なし）	道の駅など、方向性のないGPSターゲットは、このように表示します。
⑭	自車進行方向	進行方向を示します。
⑮	スコープスケール	スコープは半径2000m（固定）です。

●レーダースコープ時の日本語表示・英語表示

日本語表示	英語表示
ループコイル	Loop Coil
LHシステム	LH System
新Hシステム	H System
レーダー式オービス	Orbis Radar
Nシステム	N System
取締エリア	Trap Point
検問エリア	Check Point
交通監視システム	NK System
交差点監視	Watched Junc
信号無視抑止	Obedience
事故多発エリア	Accidental
警察署	Police St.
道の駅	Road Oasis
サービスエリア	SA
パーキングエリア	PA
ハイウェイオアシス	HW Oasis
ハイウェイラジオ	HW Radio
取締無線	Police
カーロケ無線	CarLocation
デジタル無線	Car Digital
ヘリテレ無線	Police Heli
取締特小無線	LoPwr Police
警察電話	Police Phone
警察活動無線	Police Radio
署活系無線	Policeman
消防無線	Fireman
消防ヘリテレ無線	Fireman Heli
レッカー無線	Wrecker
新救急無線	Ambulance
JH無線	JH Patrol

つづく

レーダースコープに切り替える

日本語表示	英語表示
警備無線	Guard Com.
取締シグナル	Police Sign
検問シグナル	CP Sign
カーロケ近接	Car Approach
カーロケ遠方	Car FarAway
カーロケ離反	Car Leaving
並走追尾	Car Follow
すれ違い	Car Passing
カーロケ圏内	Car InRange
カーロケ圏外	Car OutRange

ナビゲーションの設定

地図の色を設定する

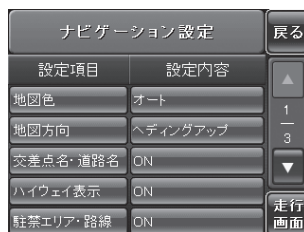
ナビゲーション画面の昼と夜の色を切り替える設定です。（工場出荷時は「オート」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [地図色]にタッチする

地図色の設定内容が表示されます。

4 [オート][昼][夜]から選択する設定にタッチする

［オート］：GPSの時刻情報を使用し、地域および季節に応じて昼画面と夜画面が、自動的に変わります。

［昼］　　：常に昼画面で表示します。

［夜］　　：常に夜画面で表示します。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

表示方向の設定

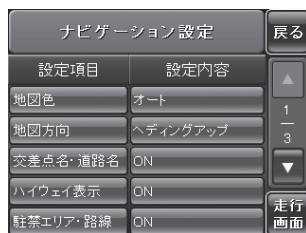
ナビゲーション画面、レーダースコープで地図の向きを切り替える設定です。ノースアップとヘディングアップを切り替えます。（工場出荷時は「ヘディングアップ」）

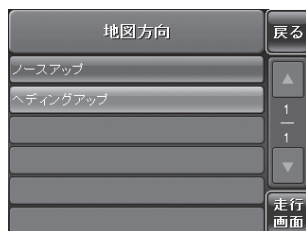
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [地図方向]にタッチする

表示方向の設定内容が表示されます。

4 設定する項目にタッチする

ノースアップ　　：地図は常に北方向を上向きに表示します。
ヘディングアップ：地図は常に進行方向を上向きに表示します。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

交差点名・道路名表示の設定

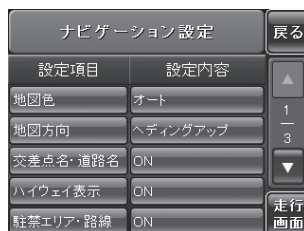
交差点名・道路名の表示／非表示を設定します。（工場出荷時は「ON」）

1 ナビゲーション画面で［メニュー］にタッチする

2 メニュー画面で［ナビゲーション設定］にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 ［交差点名・道路名］にタッチする

交差点名・道路名表示の設定内容が表示されます。

4 設定する項目にタッチする

［OFF］：交差点名・道路名を表示しません。
［ON］ ：交差点名・道路名を表示します。

5 設定を終えたら、［走行画面］にタッチする

ハイウェイ表示の設定

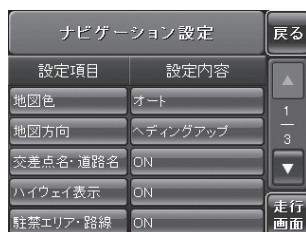
高速道路(有料道路)の２画面の表示／非表示を設定します。(工場出荷時は「ON」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [ハイウェイ表示]にタッチする

ハイウェイ表示の設定内容が表示されます。

4 設定する項目にタッチする

[OFF] ：高速道路走行時にハイウェイ表示をしません。

[ON] ：高速道路走行時にハイウェイ表示をします。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

駐車禁止監視エリア・路線表示の設定

地図上に表示される駐車禁止監視エリア・路線の表示／非表示を設定します。（工場出荷時は「ON」）

※地図に重ねて表示するため、道路・区画からズレて表示することがあります。あらかじめご了承願ください。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [駐禁エリア・路線]にタッチする

駐禁エリア・路線の設定内容が表示されます。

4 設定する項目にタッチする

[OFF]：地図上に駐車禁止監視エリア・路線を表示しません。

[ON]　：地図上に駐車禁止監視エリア・路線を表示します。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

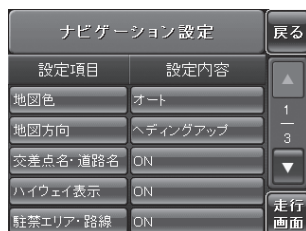
音声案内の設定

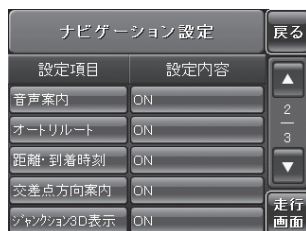
音声案内をする／しないを設定します。(工場出荷時は「ON」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「音声案内」を表示させる

4 [音声案内]にタッチする

音声案内の設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

[OFF]：音声案内をしません。
[ON] ：音声案内をします。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

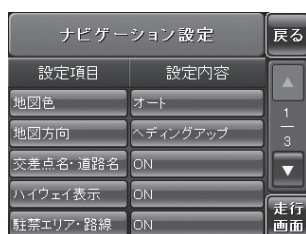
オートリルートの設定

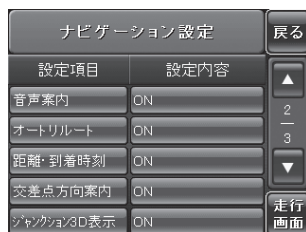
オートリルートは、ルート案内時に探索したルートから約100m以上離れたときに、走行している道路から目的地までを再探索します。（工場出荷時は「ON」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「オートリルート」を表示させる

4 [オートリルート]にタッチする

オートリルートの設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

[OFF]：オートリルートをしません。
[ON] ：案内走行時に、探索したルートから約100m以上離れるとオートリルートをします。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

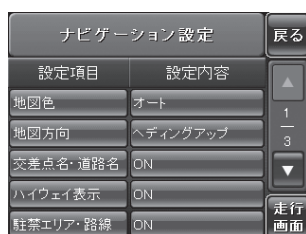
距離・到着予想時刻表示の設定

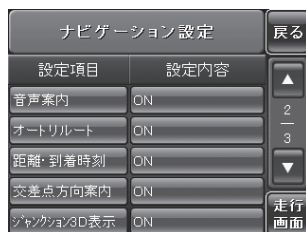
案内走行時に、ナビゲーション画面右上に表示される目的地までの距離と到着予想時刻の表示をする／しないの設定をします。（工場出荷時は「ON」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「距離・到着時刻」を表示させる

4 [距離・到着時刻]にタッチする

距離・到着予想時刻表示の設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

[OFF]：距離・到着予想時刻を表示しません。

[ON]　：距離・到着予想時刻を表示します。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

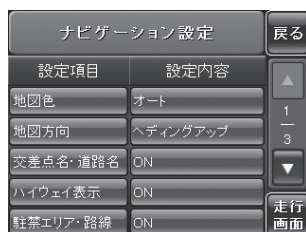
交差点方向案内の設定

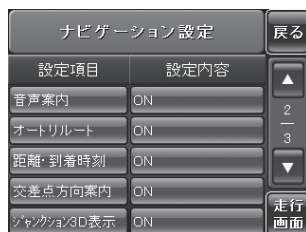
ルート案内時に、交差点方向案内表示をする／しないを設定します。（工場出荷時は「ON」）

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

2 **メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする**

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 **[▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「交差点方向案内」を表示させる**

4 **[交差点方向案内]にタッチする**

交差点方向案内の設定内容が表示されます。

5 **設定する項目にタッチする**

[OFF]：交差点方向案内を表示しません。
[ON]　：ルート案内時に、交差点方向案内を表示します。

6 **設定を終えたら、[走行画面]にタッチする**

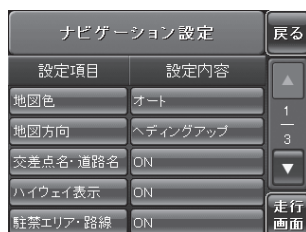
ジャンクション3D表示の設定

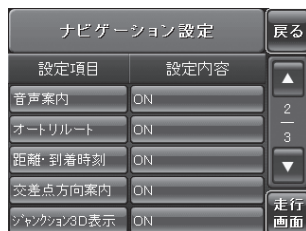
ルート案内時に、ハイウェイ表示で表示されるジャンクション3D表示をする／しないを設定します。（工場出荷時は「ON」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

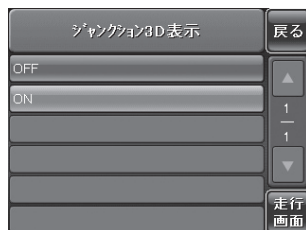
2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「ジャンクション３Ｄ表示」を表示させる

4 [ジャンクション３Ｄ表示]にタッチする

ジャンクション３Ｄ表示の設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

［OFF］：ルート案内時にジャンクション３Ｄを表示しません。

［ON］　：ルート案内時に、ジャンクション３Ｄを表示します。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

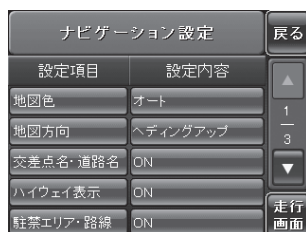
高速道路速度の設定

目的地への到着時刻を計算するための設定です。高速道路を走行するときの速度を想定して設定してください。（工場出荷時は「80km/h」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「高速道路速度」を表示させる

4 [高速道路速度]にタッチする

高速道路速度の設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

[60km/h] ：自車の計算速度を60km/hに設定します。
[80km/h] ：自車の計算速度を80km/hに設定します。
[100km/h]：自車の計算速度を100km/hに設定します。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

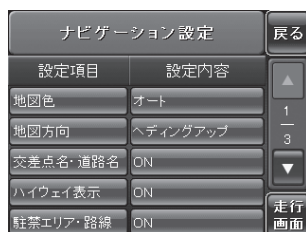
有料道路速度の設定

目的地への到着時刻を計算するための設定です。有料道路を走行するときの速度を想定して設定してください。（工場出荷時は「60km/h」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「有料道路速度」を表示させる

4 [有料道路速度]にタッチする

有料道路速度の設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

[40km/h]： 自車の計算速度を40km/hに設定します。
[60km/h]： 自車の計算速度を60km/hに設定します。
[80km/h]： 自車の計算速度を80km/hに設定します。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

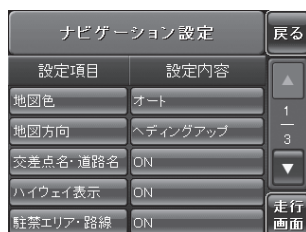
一般道路速度の設定

目的地への到着時刻を計算するための設定です。一般道路を走行するときの速度を想定して設定してください。（工場出荷時は「30km/h」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 メニュー画面で[ナビゲーション設定]にタッチする

ナビゲーション設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、「一般道路速度」を表示させる

4 [一般道路速度]にタッチする

一般道路速度の設定内容が表示されます。

5 設定する項目にタッチする

[20km/h]： 自車の計算速度を20km/hに設定します。
[30km/h]： 自車の計算速度を30km/hに設定します。
[40km/h]： 自車の計算速度を40km/hに設定します。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

環境設定

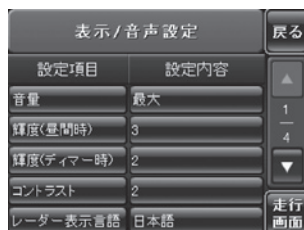
音量の設定

音声の音量を５段階から選択できます。（工場出荷時は「最大」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 「音量」にタッチする

4 希望する音量にタッチする

音量の設定内容が表示されます。

「消音」「1」「2」「3」「最大」の５段階から、音量を選択できます。

[消音]のときは、ナビゲーションやターゲット警報など、すべての音はでません。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

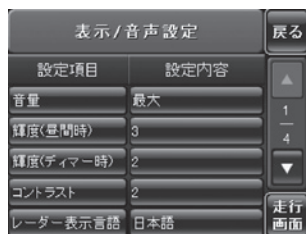
輝度の設定(昼間時)

表示画面(昼間時)の輝度を５段階から選択できます。(工場出荷時は「3」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 「輝度(昼間時)」にタッチする

4 希望する項目にタッチする

輝度の設定内容が表示されます。

「最小」「1」「2」「3」「最大」の５段階から、輝度を選択できます。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

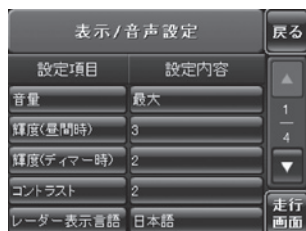
輝度の設定(ディマー時)

表示画面(ディマー時)の輝度を5段階から選択できます。(工場出荷時は「2」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 「輝度(ディマー時)」にタッチする

4 希望する項目にタッチする

輝度の設定内容が表示されます。

「最小」「1」「2」「3」「最大」の5段階から、輝度を選択できます。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

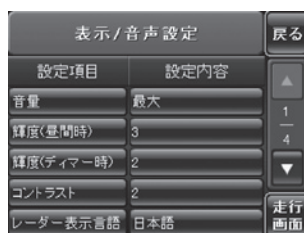
コントラストの設定

コントラストの設定を５段階から選択できます。（工場出荷時は「２」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 「コントラスト」にタッチする

4 希望する項目にタッチする

コントラストの設定内容が表示されます。

「最小」「1」「2」「3」「最大」の５段階から、コントラストを選択できます。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

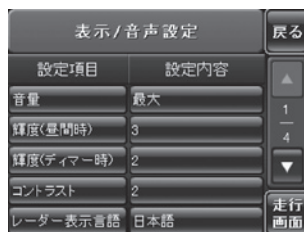
ターゲット名の表示言語を切り替える

ターゲット名表示を「日本語」と「英語」から選択できます。（工場出荷時は「日本語」）
※レーダースコープのターゲット名称のみに適用されます。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 「レーダー表示言語」にタッチする

4 設定する項目にタッチする

［日本語］：警報を日本語で表示します。
［英語］　：警報を英語で表示します。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

画面スタイルの音声設定

画面スタイルごとに、通常の音声案内(音声1)、またはメカ的な音声案内(音声2)から選択できます。(工場出荷時は「音声1」)

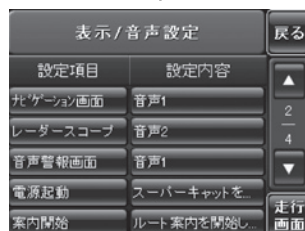
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

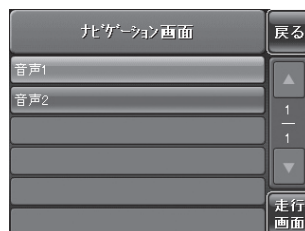
2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 「ナビゲーション画面」「レーダースコープ」「音声警報画面」から設定する項目にタッチする

ナビゲーション画面	ナビゲーション画面の案内音声を設定します。
レーダースコープ	レーダースコープの案内音声を設定します。
音声警報画面	音声警報画面の案内音声を設定します。

「音声警報画面」は、[▼]をタッチして表示させてください。

4 設定する項目にタッチする

[音声1]：通常の音声で案内します。
[音声2]：メカ的な音声で案内します。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

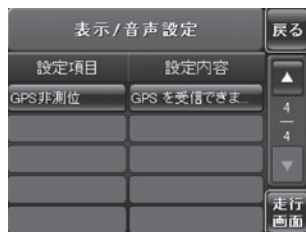
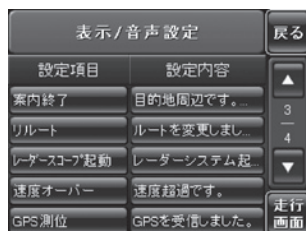
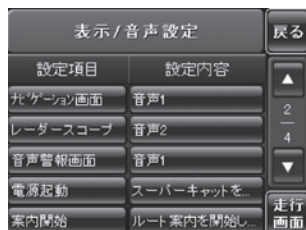
オリジナルの音声を使う

電源ON時等には、オリジナル音声を選択することができます。

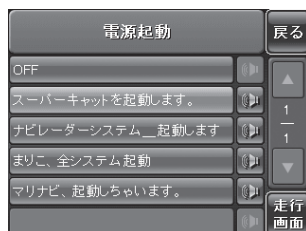
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [表示/音声設定]にタッチする

表示/音声設定画面が表示されます。

3 [▲]または[▼]をタッチして設定項目をスクロールし、変更したい項目にタッチする

4 設定したい音声にタッチする

設定内容が表示されます。

[スピーカーアイコン] にタッチすると、案内音声を聞くことができます。

5 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

●オリジナル音声一覧

設定項目	設定内容
電源起動	OFF(音声なし)
	スーパーキャットを起動します
	ナビレーダーシステム　起動します
	まりこ、全システム起動
	マリナビ、起動しちゃいます
案内開始	OFF(音声なし)
	ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください
	今から、まりこがご案内します
	ルート案内を開始します。安全運転してください
	マリナビ、案内カイシー。気をつけて運転してね
案内終了	OFF(音声なし)
	目的地周辺です。ルート案内を終了します
	ルート案内を終了します
	もうすぐ目的地だよ。お疲れ様でした
	マリナビ、案内シューリョー

オリジナルの音声を使う

設定項目	設定内容
リルート	OFF(音声なし)
	ルートを変更しました
	ルートを切り替えました
	ルート変更
	こんどは、こっちから行くね
レーダースコープ起動	OFF(音声なし)
	レーダーシステム起動
	レーダー起動
	レーダーシステム、起動します
	レーダー画面に切り替えるね
速度オーバー	OFF(音声なし)
	速度超過です
	速度オーバー。減速して下さい
	速度オーバー。全システムを停止しますなんちゃって
	スピード出しすぎだよ〜
GPS測位	OFF(音声なし)
	GPSを受信しました
	衛星を捕捉
	GPS、受信しました
	衛星みーっけ
GPS非測位	OFF(音声なし)
	GPSを受信できません
	衛星を捕捉できません
	GPSロストしました
	衛星みっけらんな〜い

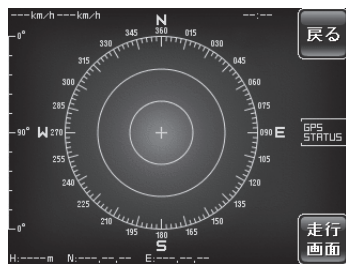
ナレーション　鈴木麻里子

GPSの測位状況を見る

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [GPS測位状況]にタッチする

GPS電波を受信したときは、GPS衛星を表示します。

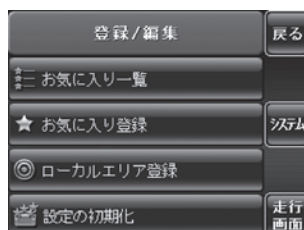
●GPS測位したとき

●GPS測位できないとき

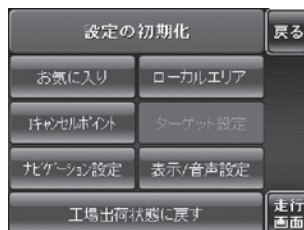
その他

設定の初期化

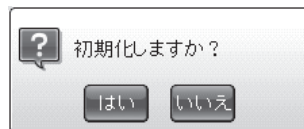
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

2 [登録/編集]にタッチする

3 [設定の初期化]にタッチする

4 初期化したい項目にタッチする

設定が変更されているときは、項目のボタンの色は青色で表示します。
初期化すると、項目のボタンの色は灰色で表示します。

5 [はい]にタッチする

初期化したい項目ごとに繰り返します。

[工場出荷状態に戻す]はすべてを初期化します。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

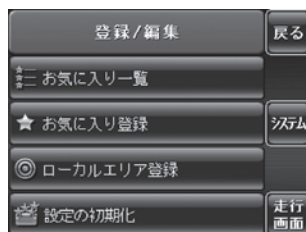
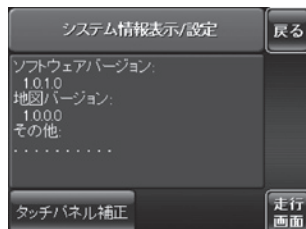
システム情報を見る

1 **ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする**

2 **[登録／編集]にタッチする**

登録/編集画面が表示されます。

3 **[システム]にタッチする**

ソフトウェアのバージョンなどを表示します。

表示内容は、バージョンにより異なることがあります。

タッチパネルを補正する

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタッチする

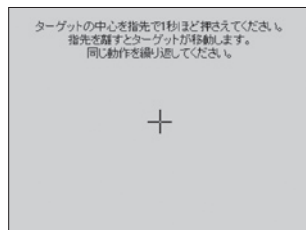
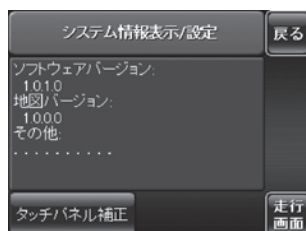
2 [登録／編集]にタッチする

登録/編集画面が表示されます。

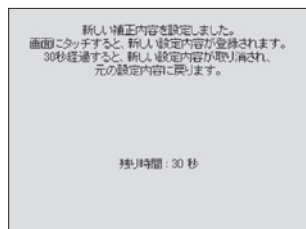
3 [システム]にタッチする

4 [タッチパネル補正]にタッチする

指先(つめの先など)でターゲットを押さえてください。

ターゲットが移動しますので、各ターゲットを押し、補正します。

5 画面にタッチする

新しい設定に変わります。

30秒経過すると、元の画面に戻ります。

6 設定を終えたら、[走行画面]にタッチする

地図凡例

種　類		地図上の表示（ランドマーク）
道路標識（表示には道路番号が入ります）	県道	
	国道	
	都市高速	
	信号機	
自然・風景	山	
	滝	
	名水（清流、泉、天然井戸等）	
公共施設等	警察署・交番	
	消防署	
	郵便局	
	官公署	
	都道府県庁	
	町・村役場	
	市・区役所	
	学校	
	幼稚園	
	保育園	
	病院	
	銀行	
	駐車場	
	デパート	

つづく

地図凡例

種　類		地図上の表示（ランドマーク）
公共施設等	スーパーマーケット	
	ホテル	
	温泉	
	書店	
	NTT	
	工場	
	教会	
	発電所	
	道の駅	
	キャンプ場	
	墓地	
	アパート・マンション	
ガソリンスタンド	コスモ	
	エネオス	
	エッソ	
	ゼネラル	
	ホクレン	
	出光	
	JOMO	
	キグナス	
	九州石油	

種　類		地図上の表示（ランドマーク）
ガソリンスタンド	三井石油	
	モービル	
	昭和シェル	
	太陽石油	
	その他	
ファミリーレストラン	CASA	
	ココス	
	デニーズ	
	ガスト	
	ロイヤルホスト	
	スカイラーク	
	その他	
ファーストフード	ケンタッキーフライドチキン	
	ロッテリア	
	マクドナルド	
	ミスタードーナツ	
	モスバーガー	
	その他	
コンビニエンスストア	ampm	
	サークルK	
	ココストア	

つづく

地図凡例

種　類		地図上の表示（ランドマーク）
コンビニエンスストア	コミュニティストア	
	ファミリーマート	
	ホットスパー	
	ローソン	
	ミニストップ	
	ポプラ	
	サンクス	
	セーブオン	
	セイコーマート	
	セブンイレブン	
	スリーエフ	
	デイリーヤマザキ	
	その他	
高速道路（有料道路）案内	サービスエリア	
	パーキングエリア	
	インターチェンジ	
	ジャンクション	
	出口	
	入口	

• 地図上の表示（ランドマーク）ポイントは、実際の場所と異なっている場合があります。

故障かな？と思ったら

こんなときは	お確かめください
電源が入らない	• メイン電源スイッチがONになっていますか。 • 電源ボタンをONにしましたか。 • シガープラグコードがはずれていませんか。 • シガーライターソケットの内部が汚れで、接触不良を起こしていませんか。シガープラクを2～3回左右にひねりながら差し込み直してください。 • シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の(2A)の新しいヒューズと交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない	• 電源ボタンを押して電源をお切りください。
地図表示しない	• SDカードがはいっていますか、または入れなおしてください。 • SDカードのプロテクト（書き込み禁止）機能はOFFになっていますか。
地図にズレが出る	• GPS電波受信ができていますか。場所を移動してみてください。 • マーク・名称などが重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。
音声案内が出ない	• 音量設定が、変更されていませんか。音量の設定で大きくしてください。
モニター画面に斑点や輝点がある	• 液晶パネルの現象です、故障ではありません（有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります）
画面にノイズが入る	• 車の電装品などで影響を受けている場合があります。取付け場所を移動させて影響の少ない所でお使いください。

つづく

故障かな？と思ったら

こんなときは	お確かめください
GPSターゲット識別しない	• GPS電波受信していましたか。 • 新たに設置されたオービスではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	• 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 **●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器** 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車両通過計測機／NTTのマイクロウエーブ通信回線の一部／気象レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取付け位置を変えてみてください。
ひんぱんに無線ターゲット警報する	• 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、車の電装品から強い電波が発射している場合があります。
反応しない、レーダーターゲット警報しない	• レーダー/無線ユニットのコードは接続されていますか、一度差し直してください。 • 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。(とくにオービスⅢではよくあります) • 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。AACシステムがONで、時速30km以下のときは警報しません。

仕 様

電源電圧	DC 12V(マイナスアース車専用)
消費電流	最大時：500mA以下
受信方式	●GPS部 16チャンネル/パラレル受信方式 ●レーダー部 スイープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
表示画面	3.5インチ液晶タッチパネル
受信周波数	●GPS部 1.6GHz帯 ●レーダー部 Xバンド/Kバンド ●UHF部 336～470MHz帯 ●VHF部 154～163MHz帯
動作温度範囲	0℃～+60℃
外形寸法	●本体 104(W)×78(H)×22.5(D)mm ●クレードル 84(W)×77.4(H)×38.3(D)mm(突起部除く) ●レーダー/無線ユニット 57.8(W)×21(H)×45.5(D)mm
重量	●本体（内蔵バッテリー／SDカード含まず） 約144g ●クレードル 約67g ●レーダー/無線ユニット 約82g

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

地図データベースについて

● この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て同院発行の2.5万分の１地形図及び１万分の１地形図を使用しました。
（測量法第30条に基づく成果使用承認　平18国地企指公発第1号）
● この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
（測量法第44条に基づく成果使用承認06－046）
● 本地図データは、財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、株式会社昭文社が作成したものです。
● いかなる形式においても著作者に無断でこの全部または一部を複製及び複写し、利用することを固く禁じます。

データ更新について

地図データ更新について

SDカードの販売にて、年１回更新する予定です。
GPSターゲットデータは、ity.クラブにて月に１回更新可能です。
最新データへの更新は、「サービスご利用ガイド」をご覧ください。